



2026 年度

入 学 試 験 要 項

立命館大学大学院法務研究科
(法科大学院)

立 命 館 大 学

Ritsumeikan School of Law

目 次

I. 入学試験概要

1. 日程	P. 2
2. 募集人数・入学試験方式	P. 3
3. 出願資格・要件	P. 4
（1）出願資格・要件	P. 4
（2）出願前の個別審査	P. 5
（3）障がいのある方の受験について	P. 6
（4）在留資格「留学」の取得について	P. 6
4. 出願手続	P. 7
（1）出願方法	P. 7
（2）入学検定料	P. 7
（3）併願について	P. 7
（4）複数日程での受験	P. 7
（5）「Ritsu-Mate」（リツメイト）を使った 出願手続きについて	P. 8
5. 外国語能力の評価について	P. 20
6. 履修免除試験	P. 21
7. 試験場	P. 22
8. 入学試験受験にあたって	P. 24

II. 入学試験日程・方式

1. 前期日程〈8月〉	
・ A方式（京都・大阪）	P. 28
・ B方式（京都・大阪）	P. 30
・ C特別方式（京都）	P. 32
・ D特別方式（京都）	P. 34
2. 中期日程〈9月〉	
・ A方式（京都・大阪）	P. 36
・ B方式（京都・大阪）	P. 38
・ C特別方式（京都）	P. 40
・ D特別方式（京都）	P. 42
・ E特別方式（京都）	P. 44
3. 後期日程〈2月〉	
・ A方式（京都）	P. 46
・ B方式（京都）	P. 48
・ C特別方式（京都）	P. 50
・ D特別方式（京都）	P. 52
・ E特別方式（京都）	P. 54

III. 入学手続など

1. 入学手続	P. 56
2. 学費およびその他諸会費	P. 58
3. 奨学金	P. 59
4. よくある質問と回答	P. 60

受験生の個人情報の取り扱いについて	P. 62
-------------------	-------

立命館大学法科大学院の概要

1. 名 称：立命館大学大学院法務研究科
2. 課 程：専門職学位課程
3. 学 位：法務博士（専門職）
4. 入学定員：未修コース20名 既修コース50名
5. 開 設：2004年4月
6. 所 在 地：京都府京都市中京区（朱雀キャンパス）
7. 専任教員：20名（うち実務家教員6名）
8. 入 試：（前期日程）8月、（中期日程）9月、（後期日程）2月
（5年一貫型教育選抜）9月
9. 司法試験合格者：累積618名（2025.4現在）

法務研究科の目指す法曹養成について

立命館大学は、「私立京都法政学校」（1900 年創立）から始まる法学教育の歴史と伝統をもちつつ、常に改革を進め多彩な教育・研究資産をもつ総合大学として社会の最先端の課題に取り組んできました。私たちは、こうした立命館大学の伝統と実績、総合性・多様性と進取の精神を受け継ぎ、「21 世紀地球市民法曹」の養成を目指して立命館大学法科大学院を設立いたしました。

この「21 世紀地球市民法曹」とは、グローバルな視点と鋭い人権感覚を備え、さまざまな分野・専門領域において活動する法曹を意味します。グローバル化の進展によって、世界をフィールドに活躍する法曹が求められているだけでなく、地域に奉仕する法曹であっても、身近に起こる法的問題を地球規模の広がりの中でとらえ対応することが求められます。市民の立場に立って地球的視点で活動できる法曹こそ、今もっとも必要とされているのです。また、社会の法に対する需要が増大、多様化する 21 世紀においては、法曹は、国際取引、知的財産権、税、環境保護、人権擁護等々、なんらかの専門分野をもつ必要があるでしょう。さらに、今後は、企業や官庁において活躍する法曹も増えることでしょう。

立命館大学法科大学院では、こうした 21 世紀に求められる法曹像を「地球市民法曹」ととらえ、多様なバックグラウンドをもった学生が、各人のめざす「法曹像」を中軸に据えながら豊かな人間性と、鋭い人権感覚、幅広い教養と共に、グローバルな視点と高い専門性を身につけることができるような教育を行います。

時代のニーズを的確に把握して、自由で競争的な環境の中、自分の持てる力を十二分に発揮しつつ、世界をリードしていく法曹を養成したいと考えています。

人材育成目的〈教育研究上の目的〉

本研究科は、立命館建学の精神、立命館憲章および教学理念に則り、豊かな人間性と国際的視野を持ち、市民的感觉にあふれた「地球市民法曹」を養成し、社会の発展と文化の進展に寄与することを目的とする。

アドミッション・ポリシー〈入学者受入方針〉

立命館大学法科大学院は、豊かな人間性と国際的視野をもって活躍する地球市民法曹の養成をめざします。

そのために、1 学年に法学未修者を 20 名程度、法学既修者を 50 名程度受け入れます。優秀な法学既修者を多く受け入れることによって、法学未修者にも学習面でよい刺激を与えることを期待しています。

入学者像を考えるにあたり、国際競争力を高める上で必要な法曹の育成を視野に入れ、法的紛争の国際化に対応できる人材を養成するため、英語等外国語能力に秀でた学生が入学できるように努めています。さらに、複雑化する現代社会に対応できる法曹を輩出するには、文系理系を問わず多様な背景を持った社会人や法学部以外の学部出身者の入学も重要です。社会人と非法学部出身者を合わせて、毎年入学定員の 3 割程度は受け入れたいと考えています。

最後に何よりも大事なものは、法曹への意欲と使命感にあふれる人材に入学してもらうことです。立命館大学法科大学院の入学試験においては、これらの点を重視します。

カリキュラム・ポリシー〈教育課程編成方針〉

法曹となるための基本的な力を身につけるため段階的学習を行います。1 年次は講義科目で徹底して基礎を学び、2 年次は各法の運用能力を高めることをめざす演習を受講して、応用力を身につけます。3 年次には、研究者教員と実務家教員が共同指導する公法・民事法・刑事法の実務総合演習を通じて、実体法と手続法を統合した事例問題に取り組み、「司法試験」でも検討されている法領域横断的・複合的問題への対応能力を高めます。また、「リーガルクリニック」、「エクスターンシップ」を選択必修とし、実践力の向上を図っています。さらに、専門性の涵養という点では、単に多分野の専門科目を断片的に学習しても専門性は身につけません。立命館大学法科大学院では、先端・展開科目のうち、主要な科目について、講義科目と演習科目を設け、関連する先端・展開科目を有機的に結びつけて効果的な学習を行います。

ディプロマ・ポリシー〈学位授与基準〉

専門職大学院である法科大学院は、法曹という高い専門性が求められる職業を担うための深い学識および卓越した能力を培うことを目的としています。とりわけ、法に関する専門知識および交渉能力について、法曹として必要とされる能力を身につけることを重視します。これらの能力は、法科大学院の履修カリキュラムで展開される、基礎力と応用力を養う講義科目や演習科目、あるいは実践力を身につけるための実務科目を履修し、最終的には修了に必要な単位を修得するのみならず、法律基本科目の必修科目の合計単位数の半分以上で B 評価以上を修得し、GPA 2.5 以上というさらに厳格な要件をクリアすることにより、得られるとみなし、これをもって法務博士の学位を授与します。

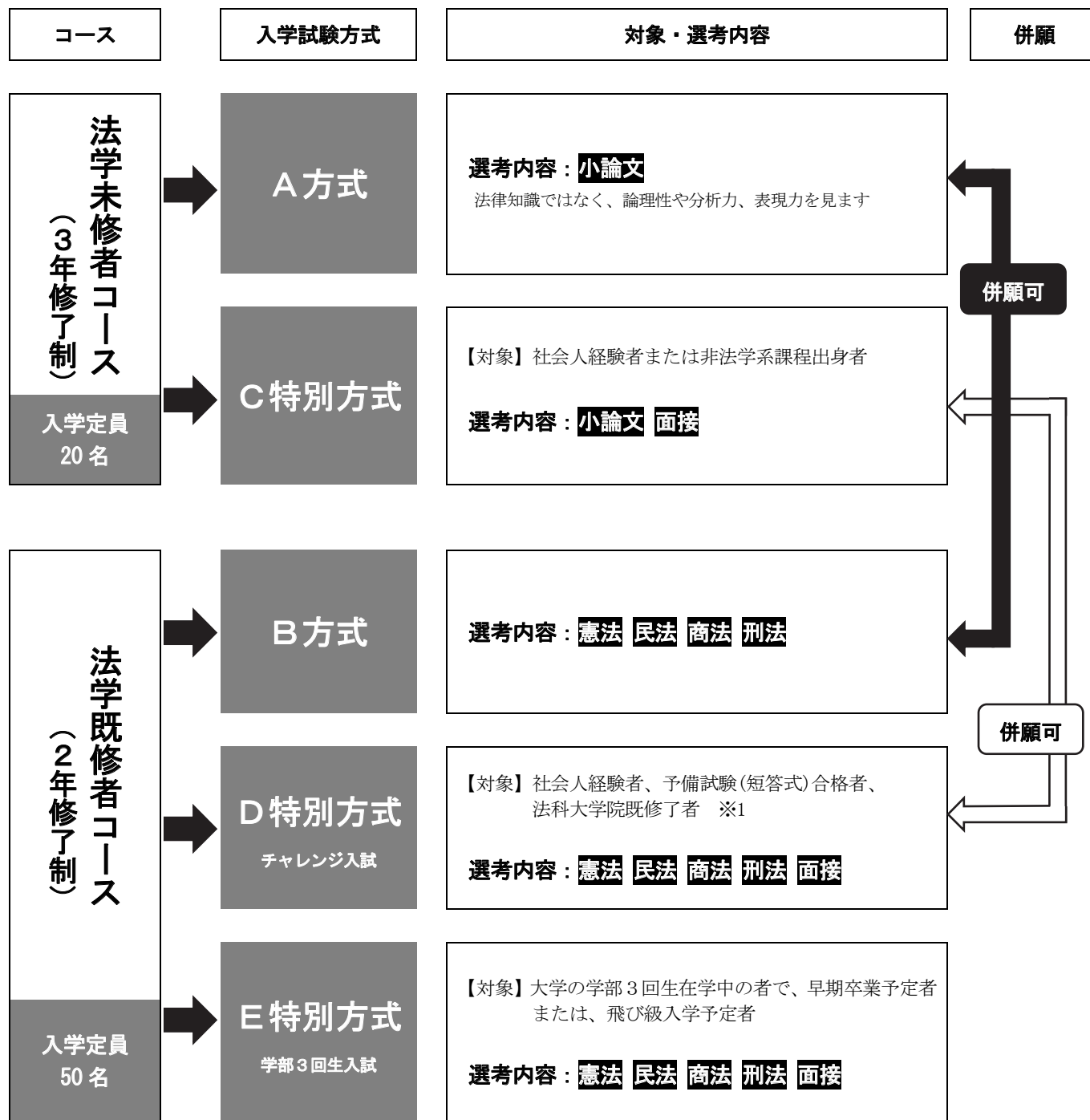
I. 入学試験概要

1. 日程

	前期日程	中期日程	後期日程
出願期間	6月26日(木) ～7月17日(木)	8月7日(木) ～8月28日(木)	2025年12月25日(木) ～2026年1月15日(木)
受験票 ダウンロード可能日	7月28日(月)	9月8日(月)	1月26日(月)
入学試験日	8月2日(土) ・A方式 (法学未修者) ・C特別方式 (法学未修者) 〈面接試験〉※ C特別方式、D特別方式	9月13日(土) ・A方式 (法学未修者) ・C特別方式 (法学未修者) 〈面接試験〉※ C特別方式、D特別方式、E特別方式	1月31日(土) ・A方式 (法学未修者) ・C特別方式 (法学未修者) 〈面接試験〉※ C特別方式、D特別方式、E特別方式
	8月3日(日) ・B方式 (法学既修者) ・D特別方式 (法学既修者)	9月14日(日) ・B方式 (法学既修者) ・D特別方式 (法学既修者) ・E特別方式 (3回生入試)	2月1日(日) ・B方式 (法学既修者) ・D特別方式 (法学既修者) ・E特別方式 (3回生入試)
試験地	京都 大阪 (A方式・B方式のみ)	京都 大阪 (A方式・B方式のみ)	京都
合格発表	8月21日(木)	10月2日(木)	2月19日(木)
第一次入学手続	8月21日(木) ～9月4日(木)	10月2日(木) ～10月16日(木)	
第二次入学手続	2026年2月26日(木)～3月12日(木)		
履修免除試験 (民事訴訟法・刑事訴訟法)	受験申込期間	2026年1月26日(月)～2月24日(火)	法学既修者コースの合格者が 受験できます。 詳細はp.21参照。
	試験日	2026年3月1日(日)AM 【京都】	
	結果発表	2026年3月5日(木)	

※ 面接試験は、C特別方式・D特別方式・E特別方式の試験科目の一つです。

2. 募集人数・入学試験方式



※上記の選考内容に加え、語学検定試験のスコアによる得点の加算制度があります(詳細 p. 20)。

※1 B方式を受験することも可能ですが、D特別方式の場合、面接試験において経験・実績・強い思いをアピールできます。

志望理由書(書類選考)

全ての方式で「志望理由書」の審査があります。A・B方式では「合」または「否」で判断され、「否」の場合、筆記試験の得点に関わらず不合格となります。C・D・E特別方式では「志望理由書」を面接試験の参考資料とします。

各入学試験方式の配点一覧

	選考内容	A	B	C特別	D特別	E特別
		未修	既修	未修	既修	既修
1	小論文試験	300点	—	300点	—	—
2	法律科目試験(憲民商刑)	—	420点	—	420点	420点
3	面接試験	—	—	20点	20点	20点
4	外国語能力点【任意】	30点	30点	30点	30点	30点
	総合点評価	330点	450点	350点	470点	470点

3. 出願資格・要件

(1) 出願資格・要件

「Ⅰ. 基礎資格」の①～⑬のいずれかに該当する者。

C特別方式/D特別方式/E特別方式の志願者は、なおかつⅡ～Ⅶの項目にも該当する者。

Ⅰ. 基礎資格

- ① 大学を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者 (*1)

(*1) 学校教育法第83条の大学(わが国の大学における学部・学部の正規の課程)

- ② 大学に3年以上在学した者または入学までに在学する見込みの者で、次の1) 2) の両方を満たす者

1) 所定の単位: 卒業の要件となる単位を110単位以上修得していること、または修得見込みであること。

2) 優秀な成績: 3回生終了時に累積GPAが次の数値以上であること。

《法学未修者コース》 累積GPA3.30以上

《法学既修者コース》 累積GPA3.00以上

入学試験合格後、卒業に必要な単位を110単位以上修得できないことが確定した場合、3回生終了時の累積GPAが未修3.30以上、既修3.00以上の学業成績を修められないことが確定した場合、または2026年3月までの大学在学期間が3年に満たない場合は、入学許可を取り消す。

GPAとはGrade Point Averageの略で、立命館大学法科大学院入学試験における飛び級による出願者の3回生終了時のGPAの計算方法は、次のとおりとします。

5段階評価 A+、A、B、C (以上合格)、F (不合格) を基準として、

$$\frac{(5 \times A+ \text{評価単位数}) + (4 \times A \text{ 評価単位数}) + (3 \times B \text{ 評価単位数}) + (1 \times C \text{ 評価単位数})}{\text{総修得単位数}}$$

※合格(P)、認定(T)など多段階評価がされていない単位、F(不合格)は総修得単位から除いて計算する。

秀・優・良・可(以上合格)、不可(不合格)の評価制度を採用する場合は、秀・優・良・可をそれぞれA+・A・B・Cとみなす。

5段階評価以外の、6段階評価(S・A・B・C・D [以上合格]、E [不合格])を採用する場合や100点法を採用する場合には、原則として、採用する評価基準に基づき100点法に換算し、90点以上をA+、80点台をA、70点台をB、60点台をCとみなす。

4段階評価(優・良・可 [以上合格]、不可 [不合格])の場合は、優・良・可をそれぞれA+・B・Cとみなす。

- ③ 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- ④ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校(*1)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(*2)により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- ⑦ わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- ⑧ 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- ⑨ 旧制大学等を修了した者(昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号)
- ⑩ 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者(昭和28年文部省告示第5号第5号～第9号、昭和30年文部省告示第39号第2号)
- ⑪ 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で22歳以上の者もしくは本研究科入学までに22歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者(本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む)(昭和28年文部省告示第5号第10号～第12号)
- ⑫ 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑬ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳以上の者または本研究科入学までに22歳に達する者

*1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り、ます。

*2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号(*1)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

※最終学歴が中国の大学の者については「普通高等教育」かつ「本科/碩士/博士」以外の場合は、事前の個別審査が必要です。

II. 「社会人」【C特別方式／D特別方式】

社会人としての実務経験が出願時点で3年以上の者。企業・NPO・官公庁等における勤務や自営業などにより、給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を得た経験を指す。ただし、無償であっても、NPOやそれに準ずる非営利団体などにおいて組織的・継続的に実行していた活動（ボランティアなど）は実務経験に含む。

III. 「非法学系課程出身者」【C特別方式】

「法学系課程（学士（法学）を授与している学部学科専攻等）」以外の学部学科専攻等を卒業した者および卒業見込み」の者。

IV. 「司法試験予備試験(短答式)合格者」【D特別方式】

これまでに実施された司法試験予備試験(短答式)に合格している者。※「I. 基礎資格」を満たさない場合は出願できません

V. 法科大学院既修了者【D特別方式】

過去に法科大学院（日本国内に限る。）を修了している者。

VI. 「早期卒業予定者」【E特別方式】

大学の学部3回生在学中の者で、本研究科入学までに3年の在学で大学を卒業する見込みの者。

VII. 「飛び級入学予定者」【E特別方式】

大学の学部3回生在学中の者で、「I. 基礎資格」の②に該当する者。

C特別方式／D特別方式/E特別方式の受験資格がある場合でも、他の入学試験方式（未修：A方式、既修：B方式）に出願することは可能です。ただし、A方式とC特別方式、B方式とD特別方式、B方式とE特別方式の併願はできません。

（2）出願前の個別審査

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。本学大学院の行う個別審査によって、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査を希望する者は、本研究科の事務室に照会のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

なお、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず個別審査申出期限前に朱雀独立研究科事務室に照会してください。

※個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜とは別個のものですので、この審査に合格した後にさらに入学試験を受ける必要があります。

A. 対象者

出願資格・要件「I. 基礎資格」の⑫または⑬に該当する者

B. 審査書類送付先・受付期限 ※消印有効

審査書類送付先：立命館大学朱雀独立研究科事務室

受付期限	前期日程	中期日程	後期日程
	2025年6月6日（金）	2025年7月18日（金）	2025年12月5日（金）

C. 提出書類

	提出書類	様式	備考	出願資格
i	入学資格事前審査申請書	別冊の書式		⑫ ⑬
ii	大学（学部）成績証明書	各大学所定の書式		⑫のみ
iii	大学院成績証明書 （提出できない場合は在学証明書）	各大学所定の書式		
iv	飛び級により大学に入学した旨のメモ	様式自由		
v	大学院の修了証明書	各大学所定の書式	既修了の場合	

（３）障がいのある方の受験について

身体機能に障がいがあり、受験時や入学後の学修に際して配慮を希望する者は、出願前に朱雀独立研究科事務室に申し出てください。特別の配慮を必要とする場合、入学試験は、原則として京都会場での受験となります。

申出期限	前期日程	中期日程	後期日程
	2025 年 6 月 6 日（金）	2025 年 7 月 18 日（金）	2025 年 12 月 5 日（金）

（４）在留資格「留学」の取得について

- ※ 在留資格を新規に取得する者、および入学までに在留カードの在留期限が切れる者は、入学までに在留資格の新規取得または在留期間更新の手続きが必要です。なお、在留資格の新規取得が必要な者が 2 月実施入学試験で合格した場合、入学までに在留資格取得が間に合わない可能性があります。合格後速やかに入学手続きを行ってください。
- ※ 出願時に在留カードを有していても、退学や卒業などの事由で在留カードが無効となる場合があります。その場合はご自身で在留資格を更新するか、修学可能な別の在留資格に変更するか、新規に取得する必要があります。

4. 出願手続

(1) 出願方法

次の3つのステップを踏む必要があります。



- <ステップ①> インターネット入学システム「Ritsu-Mate」(リツメイト)での出願登録
- <ステップ②> 入学検定料の支払い
- <ステップ③> 「Ritsu-Mate」から入学志願票を印刷のうえ、必要書類とともに郵送

(2) 入学検定料

各方式1回につき 10,000 円

※一旦納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

(3) 併願について

併願とは、同一日程において法学未修者コース（A方式／C特別方式）と法学既修者コース（B方式／D特別方式）の両方を受験することを指します。併願は次のパターン①②で出願できます。

日 程	併願パターン①	併願パターン②
前期日程	A方式とB方式	C特別方式とD特別方式
中期日程		
後期日程		

併願は、未修者コース・既修者コースの入学試験をそれぞれ1回受験しますので、入学検定料は10,000円×2回分の計20,000円となります。

出願は未修者コース・既修者コースそれぞれ行う必要があります（入学志願票は方式ごとに各1枚必要です）。「Ritsu-Mate」へ登録後、同じアカウント、パスワードを使い、未修と既修の2回出願登録をする必要があります。

例) A方式(未修)とB方式(既修)の両方に併願(併願)する場合

- ① 「Ritsu-Mate」へアカウント登録・本登録
- ② A方式(未修)の出願登録
- ③ A方式(未修)の検定料支払 → 入学志願票印刷
- ④ B方式(既修)の出願登録
- ⑤ B方式(既修)の検定料支払 → 入学志願票印刷
- ⑥ A方式・B方式両方の出願書類(入学志願票など)を郵送にて提出

※郵送は同じ封筒で構いません。宛名ラベルはいずれかのものを「Ritsu-Mate」からダウンロードし印刷してください。

※「入学志願票」以外（成績証明書・卒業(見込)証明書など）は各1通で構いません。また1つの封筒にすべて同封してください。

※検定料コンビニ払いの場合、実際には③の支払いの前に④の登録を済ませ、③④の支払いをまとめてコンビニでしていただけます。

【受験票】

未修者コース・既修者コースそれぞれで「Ritsu-Mate」からダウンロードできますので、印刷してください。受験番号が違いますので、当日持参する受験票を間違わないようご注意ください。

【合否結果】

未修者コース・既修者コースそれぞれで、結果が発表されます。

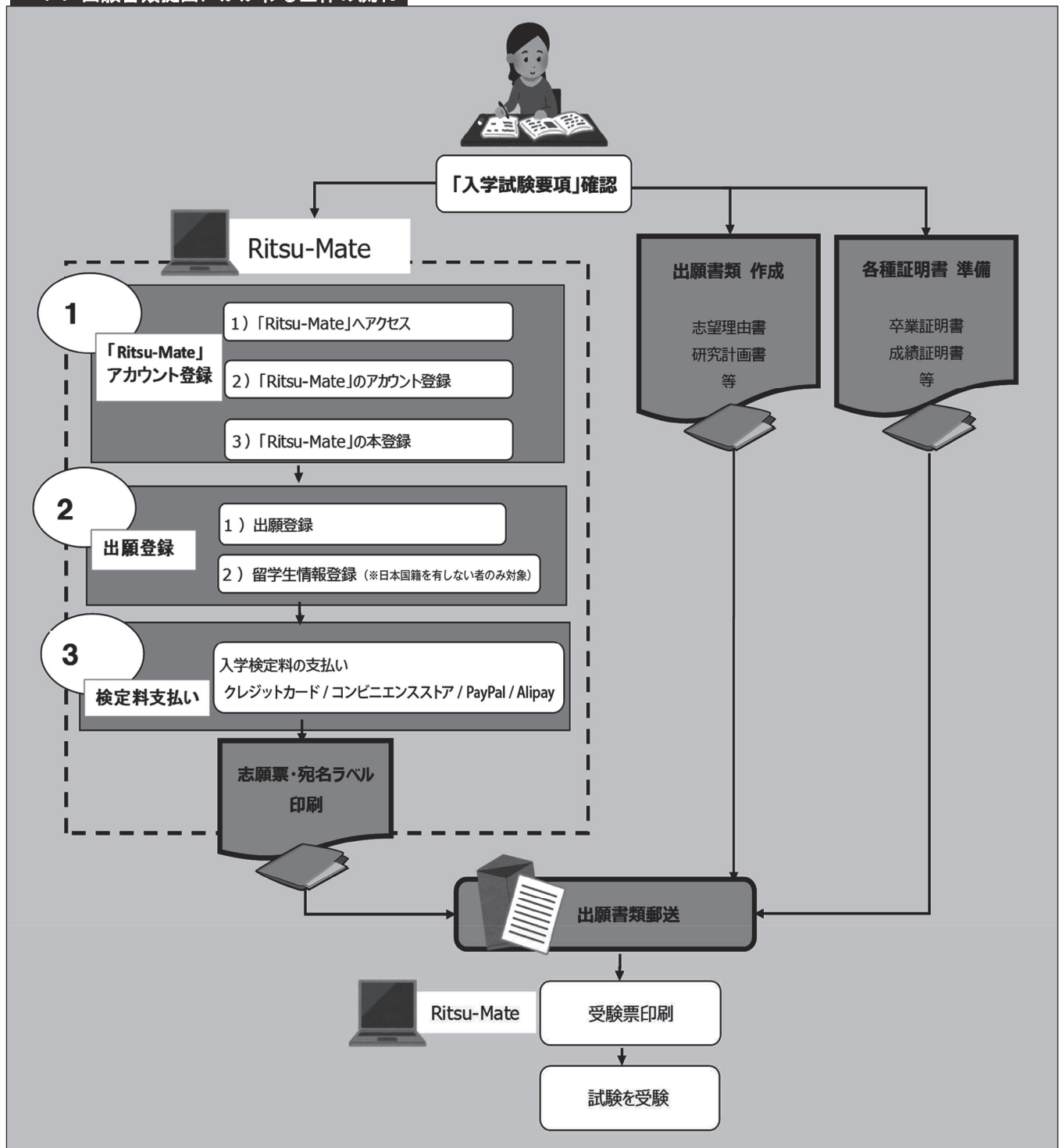
(4) 複数日程での受験

前期日程(8月)と中期日程(9月)、あるいは中期日程(9月)と後期日程(2月)といったように、複数の日程で受験することができます。この場合、一度、登録した「Ritsu-Mate」のアカウント・パスワードを、他の日程での出願にも使用できます。

複数日程での受験をご検討の方は、「Ritsu-Mate」のアカウント、メールアドレス、パスワードを記録しておいてください（仮に忘れてしまった場合、再度、登録することで出願できます）。

(5) 「Ritsu-Mate」(リツメイト)を使った出願手続きについて

1. 出願書類提出にかかわる全体の流れ



毎週水曜日の 19 時 30 分～翌日木曜日の 5 時 30 分までは定期メンテナンスのために、「Ritsu-Mate」は利用できませんのでご注意ください。

2. 「Ritsu-Mate」の利用を始める前に

□ インターネット環境の確認

インターネットに接続されたパソコン、タブレット、スマートフォン等を用意してください。

▼ ブラウザのバージョン

下記の推奨環境であっても、機器によっては正常に操作が行えない場合があります。

【Windows】Microsoft Edge, Google Chrome, Mozilla Firefox

【MacOS】Safari

【iOS】Safari

【Android】Google Chrome

*OS のサポートバージョンは Microsoft / Apple / Google のサポートに準じます。

*ブラウザはそれぞれの OS に提供されている最新版をサポート対象といたします。

▼ その他必要なソフトウェア条件

入力済みの出願書類を PDF のフォーマットで確認する場合は、アドビシステムズ社の Adobe Acrobat Reader(無償)が必要です。

□ 印刷できる環境の確認

志願票、受験票、宛名ラベルの PDF ファイルを印刷するために、印刷できる環境が必要です。自宅にプリンターがない場合、コンビニエンスストア等印刷できる環境を確認してください。

□ メールアドレスの準備

「Ritsu-Mate」の登録には、メールアドレスが必要です。ログイン時のアカウントとして利用します。変更や削除の可能性がなく、日常的に確認しやすいメールアドレスを登録してください。また、ドメイン指定受信を設定されている方は「@st.ritsume.ac.jp」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。

□ 入学検定料決済方法の確認

クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay が利用できます。どの決済方法も、手続きに制限や注意事項があります。

□ 「Ritsu-Mate」で入力する情報の準備

「Ritsu-Mate」上では、出願する研究科、学科、コースやご自身および父母等の住所情報、学歴（出身／所属学校、学部）等について入力する必要があります。あらかじめ入力項目について「Ritsu-Mate」の“ようこそ”のページにあるマニュアルを見て確認をし、必要に応じて事前に準備をしてください。「Ritsu-Mate」は入力保存機能がありません。また、90 分間画面遷移を伴う操作がなければ、自動でログアウトされますので、ご注意ください。

【注意事項】登録した内容は「Ritsu-Mate」では修正ができません

「Ritsu-Mate」では、各項目において、「登録」ボタンを押した後に修正することはできません。

修正箇所があった場合、再度出願登録はせずに、以下の方法で対応をしてください。なお、出願登録の内容は「出願情報照会」で確認することができます。

〈修正が発生した場合の対応〉

① 志願票に表示されている項目の修正

1) 入学年度・入学時期・出願研究科

…修正できません。誤って登録した場合は、朱雀独立研究科事務室に連絡してください。

2) 上記 1) 以外の項目

…印刷した志願票に手書き（赤字）で修正してください。

② 志願票に表示されない項目（学歴や留学生情報など）の修正

…修正内容を明確にして、朱雀独立研究科事務室に連絡してください。

3. 「Ritsu-Mate」を利用した出願の流れ

(1) 「Ritsu-Mate」アカウント登録

1) 「Ritsu-Mate」へアクセス

「Ritsu-Mate」URL : <https://www.ritsumeai.ac.jp/applicants/>

「立命館大学法科大学院ウェブサイト」および「立命館大学大学院 入試情報サイト」からも「Ritsu-Mate」へのリンクを貼っています。

〈アクセス方法〉

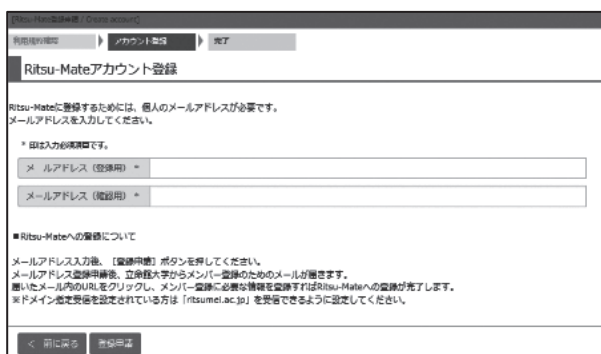
「立命館大学トップページ」→「受験生の方」→「大学院受験生の方へ」
→「立命館大学大学院 入試情報サイト」→「Ritsu-Mate」



出願にあたっては、必ずマニュアルを確認しながら登録を行ってください。

2) 「Ritsu-Mate」のアカウント登録

まずアカウント登録が必要です。「新規登録」よりメールアドレスを登録してください。



3) 「Ritsu-Mate」の本登録

2) で登録したメールアドレス宛に配信されたメールに記載されている URL から本登録を行ってください。本登録では、ログイン用パスワード、氏名、受験区分、入学時期（4月／9月）、国籍、居住国（住んでいる国）についての情報を登録してください。



法務研究科(法科大学院)の入学時期は、4月のみです

〈本登録をするためのメールが返信されない場合〉

- ①迷惑メールボックスなど、受信ボックス以外のボックスに自動的に振り分けられている
- ②「@st.ritsumei.ac.jp」のドメインの受信ができない設定になっている
- ③メールの受信容量がいっぱいになっている
- ④登録したメールアドレスが間違っている

上記①～④を確認のうえ、再度アカウント登録を行うか、別のメールアドレスで新たにアカウント登録を行ってください。

(2) 出願登録

1) 出願登録

本登録後、登録したメールアドレス宛に配信されたメールに記載されている URL から「Ritsu-Mate」にログインをしてください。

「出願登録（大学院）」から、出願研究科、課程、専攻、コース、試験日、入学試験方式などを順に選択してください。その後、基本情報（氏名、住所、学歴など）の登録をしてください。

注意 出願開始日の 10：00（日本時間）から出願登録ができます。



【重要】出願登録は次の内容を入力してください

表示の項目	選択する内容
入学時期選択	2026 年 4 月入学
研究科選択	法務研究科
課程選択	専門職学位課程
専攻選択	法曹養成専攻
コース選択	法学未修者コース 法学既修者コース
試験日および 入学試験方式 選択	該当する項目を選択する 【注意】 試験が 2 日間行われる場合も、ここでは 法律科目試験の日付しか表示されません

A 方式 (未修) ≪京都≫[前期(8 月)]
B 方式 (既修) ≪京都≫[前期(8 月)]
C 特別方式 (未修) ≪京都≫[前期(8 月)]
D 特別方式 (既修) ≪京都≫[前期(8 月)]
A 方式 (未修) ≪大阪≫[前期(8 月)]
B 方式 (既修) ≪大阪≫[前期(8 月)]

A 方式 (未修) ≪京都≫[中期(9 月)]
B 方式 (既修) ≪京都≫[中期(9 月)]
C 特別方式 (未修) ≪京都≫[中期(9 月)]
D 特別方式 (既修) ≪京都≫[中期(9 月)]
E 特別方式 (既修) ≪京都≫[中期(9 月)]
A 方式 (未修) ≪大阪≫[中期(9 月)]
B 方式 (既修) ≪大阪≫[中期(9 月)]

A 方式 (未修) ≪京都≫[後期(2 月)]
B 方式 (既修) ≪京都≫[後期(2 月)]
C 特別方式 (未修) ≪京都≫[後期(2 月)]
D 特別方式 (既修) ≪京都≫[後期(2 月)]
E 特別方式 (既修) ≪京都≫[後期(2 月)]

2) 留学生情報登録〈在留資格「留学」の者または取得予定の者〉

留学生情報の登録は、在留資格「留学」の者または在留資格「留学」を取得予定の者のみ行ってください。

(3) 検定料の支払い

画面に沿って決済方法（クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay）を選択し、支払を行ってください。各入試方式で定められた出願期間内までに支払いを完了してください。

STEP4 入学検定料支払

手順（1）検定料支払い

検定料が不要な場合は 本STEPは必要ありません。「STEP 5 志願票&宛名ラベルダウンロード」へ進んでください。

ENGLISH | マニュアル | ログアウト

立命館大学 Ritsumeikan University

Account : EXP1015418
Name : 立命 太郎
2020-10-15T10:53:10.575174 [ADK10A0] [PK]

[Ritsui-Mate My Page]

立命 太郎 さんのページ

お知らせ
<お知らせ一覧へ...>

メニュー

■ 出願 ※出願開始日の午前10時（日本時間）になれば、出願登録ができます。

出願登録（学部）

出願登録（大学院）

留学生情報登録

検定料支払い

志願票用写真アップロード(大学院入試では使用しません)

志願票&宛名ラベルダウンロード

受験票ダウンロード

出願情報照会

※「検定料支払い」ボタンは、出願期間内のみ表示されます。

(4) 志願票・宛名ラベル印刷

(3) までの手順完了後、志願票の印刷および郵送用の宛名ラベルの印刷をしてください。

ENGLISH | マニュアル | ログアウト

立命館大学 Ritsumeikan University

Account : EXP1000051
Name : 立 命館
2017-01-25T14:16:05.184067 [ADK10A0] [OT]

[Ritsui-Mate My Page]

衣笠 太郎 さんのページ

お知らせ
<お知らせ一覧へ...>

メニュー

■ 出願

出願登録（学部）

出願登録（大学院）

留学生情報登録

検定料支払い

志願票&宛名ラベルダウンロード / 出願情報照会

■ お問い合わせ

質問入力

[illegible]

印字機付

速達

6

0

4

-

8

5

2

0

京都府京都市中京区西ノ京朱雀町1番地

立命館大学 大学院入学試験

朱雀独立研究科事務室 宛

法曹養成速達

宛先番号

折り曲げ能禁

水濡れ能禁

ポストへの投函不可！

インターネット出願

法務研究科

法曹養成専攻

郵便番号

20171132291

〒603-8577

京都府 京都市北区
等閑院北町5-4-1

自宅電話番号

国勢電話番号 09083382469

差
出
人

姓	平 603-8577
名	京都府 京都市北区 等閑院北町5-4-1
氏名	衣笠 太郎

4. 出願書類の提出

出願期間内に検定料を納付のうえ、所定の出願書類を郵送してください。入学試験志願票は「Ritsu-Mate」から印刷し、その他の出願書類とともに一括して郵送してください。

(1) 出願書類

提出物一覧・チェック表にも記入し、提出してください。

	書類名	注意点								
A	入学試験志願票	○ 「Ritsu-Mate」 から印刷した入学志願票に顔写真を貼り付けてください。 ○ 可否結果通知・入学手続書類を現住所以外に送付希望の場合、入学志願票の「自由記述欄」に送付を希望する住所を記入してください。 <顔写真について> ・ 顔写真は、3 ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真（縦 3cm×横 2.4 cm）を貼付してください。写真は加工・補正をしないでください。（写真をアップロードし、印刷したものは受け付けられません） ・ 試験時に眼鏡着用の者は、眼鏡着用の写真を貼付してください。								
B	外国籍志願者情報	○ 日本国籍を有しない者のみ該当する部分を記入してください。								
C	エントリーシート・志望理由書 （本学指定様式）	[エントリーシート] ○ 黒色のペンまたはボールペンで記入してください（訂正印、修正テープ等使用可）。 [志望理由書] ○ A方式・B方式：400 字程度 ○ C 特別方式・D 特別方式・E 特別方式：800 字程度 ○ 黒色のペンまたはボールペンで記入してください（訂正印、修正テープ等使用可）。 ○ パソコン等で作成し所定の面に貼り付けることも認めます。 貼り付ける場合は枠内に貼り付けてください（折りたたんでの貼り付けは不可）。								
D E	成績証明書 卒業（見込）証明書 ※いずれも厳封は不要です ※p.16「4. 証明書類の提出について」 を確認してください	○ 出身大学の学長／学部長等が作成したもの ○ 成績証明書は最新の成績（既卒者の場合は最終の成績）が記載されたもの ○ 成績証明書に卒業（見込）日付が明記されている場合、その成績証明書で卒業（見込）証明書を兼ねることができます。 ○ 編入学されている場合は、編入学前の大学の成績証明書も提出してください。 <table><tr><td>● 4 年制大学在学中</td><td>大学(学部)成績証明書 + 卒業見込証明書</td></tr><tr><td>● 4 年制大学在学中（飛び級希望）</td><td>大学(学部)成績証明書 + 在学証明書</td></tr><tr><td>● 4 年制大学既卒</td><td>大学(学部)成績証明書 + 卒業証明書</td></tr><tr><td>● 大学院在学中／既修了</td><td>大学(学部)成績証明書 + 卒業証明書</td></tr></table> 【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】 ◆卒業（見込）証明書について 卒業（見込）証明書に代えて、以下の書類を印刷して提出してください。 〈卒業した者〉 「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」 （「教育部学历证书电子注册备案表」の英語版） 〈卒業見込みの者〉 「Online Verification Report of Student Record」（「教育部学籍在线验证报告」の英語版） ◆成績証明書について 以下のいずれかを提出してください。 ①出身大学が発行する英語版または日本語版の成績証明書 ※英語版または日本語版の成績証明書が発行されない場合、中国語の証明書の原本に加えて翻訳の提出が必要です。 ②「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript（「中国高等学校学生成績認証報告」の英語版）」を印刷したもの ※中国高等教育学生信息网（CHSI）のウェブサイト https://www.chsi.com.cn/wssq/より該当書類を PDF ファイルで入手後、A4 用紙に印刷してください。 ③中国政府指定CHSI 学歴・学籍認証センター日本代理機構（CHSI 日本）が発行する「成績認証報告書」の英語版 ※CHSI 学歴・学籍認証センター日本代理機構（CHSI 日本）：http://www.chsi.jp/	● 4 年制大学在学中	大学(学部)成績証明書 + 卒業見込証明書	● 4 年制大学在学中（飛び級希望）	大学(学部)成績証明書 + 在学証明書	● 4 年制大学既卒	大学(学部)成績証明書 + 卒業証明書	● 大学院在学中／既修了	大学(学部)成績証明書 + 卒業証明書
● 4 年制大学在学中	大学(学部)成績証明書 + 卒業見込証明書									
● 4 年制大学在学中（飛び級希望）	大学(学部)成績証明書 + 在学証明書									
● 4 年制大学既卒	大学(学部)成績証明書 + 卒業証明書									
● 大学院在学中／既修了	大学(学部)成績証明書 + 卒業証明書									

F	外国語能力の証明書(任意)	(p. 20 を参照してください)
G	【C特別／D特別のみ】 各種資格の証明書または 合格証書のコピー	○ C特別方式：提出任意 ○ D特別方式： [予備試験(短答式)合格者] 成績通知書コピー [法科大学院既修了者] 学位記/修了証明書など修了が確認できる書類 ※上記以外の書類も任意で提出可
H	学位授与証明書もしくは、学位 授与申請受理証明書	(1)出願資格・要件 I.基礎資格③で出願する場合のみ
I	教育職員免許状のコピー	(1)出願資格・要件 I.基礎資格⑩で出願する場合のみ
J	パスポートの氏名・生年月日が 記載されたページのコピー	○出願時に有効期限内のパスポートを取得している日本国籍を有しない者のみ ※特別永住者を除く

※一旦受理した書類は、理由の如何にかかわらず返却いたしません。

※出願書類に虚偽の記載、剽窃や偽造がある場合、あるいは不正行為を行った場合は、出願、受験および入学を認めない場合があります。

※証明書類の氏名が、出願時の氏名と異なる場合、出願時に戸籍抄本等（外国人の場合はそれに代わる証明書）の氏名の変更を証明する書類を提出してください。

※海外の大学の証明書が間に合わない場合は、一旦コピーの提出でも可能です。

※証明書は厳封不要です。

<注意事項>

対象書類	未修と既修を併願する場合	別日程で再度受験する場合
A. 入学試験志願票	両方の入学試験志願票を提出してください。	再提出してください。
C. エントリーシート ・志望理由書	提出は1通で構いません。	再提出してください。
D. 成績証明書 E. 卒業（見込）証明書	提出は各1通で構いません。	両方とも再提出不要です。（後期日程を受験される場合でも成績証明書を再提出いただく必要はありません。）代わりに別冊子「入学試験出願書類」にある「証明書類の再利用希望連絡書」に必要事項を記入のうえ、同封してください。

例) A方式(未修)とB方式(既修)の両方に併願(併願)する場合

- ① 「Ritsu-Mate」へアカウント登録・本登録
- ② A方式(未修)の出願登録
- ③ A方式(未修)の検定料支払 → 入学志願票印刷
- ④ B方式(既修)の出願登録
- ⑤ B方式(既修)の検定料支払 → 入学志願票印刷
- ⑥ A方式・B方式両方の出願書類(入学志願票など)を郵送にて提出

※郵送は同じ封筒で構いません。宛名ラベルはいずれかのものを「Ritsu-Mate」からダウンロードし印刷してください。

※「入学試験志願票」以外（成績証明書・卒業（見込）証明書など）は各1通で構いません。また1つの封筒にすべて同封してください。

※検定料コンビニ払いの場合、実際には③の支払いの前に④の登録を済ませ、③④の支払いをまとめてコンビニでしていただけます。

(2) 出願書類郵送先

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1番地
立命館大学 朱雀独立研究科事務室（法科大学院）

5. 受験票の印刷

受験票の郵送はいたしません

受験票は「Ritsu-Mate」からダウンロードできます（「Ritsu-Mate」トップページに「受験票ダウンロード」ボタンが表示されます）。ダウンロード可能となる日は p. 2 を確認してください。受験票のダウンロードが可能になりましたら、登録されているメールアドレス宛に通知します。各自で印刷して、試験当日に持参してください。

- ・「Ritsu-Mate」トップページの「お知らせ」に試験に関する情報の詳細（当日の試験会場等）を案内しますので、確認してください。
- ・ダウンロード可能となる日になっても「受験票ダウンロード」ボタンが表示されない場合は、下記まで問い合わせてください。



立命館大学大学院 入学試験受験票 本票を試験日当日、必ず持参してください。			
受験番号	31501008	志願受付番号	20171133273
試験日	2016/11/06		
E-mailアドレス	ritsu010@gst.ritsumei.ac.jp		
入学年度	2017	入学時期	4月
入試方式名称	大学院一般入学試験／博士前期		
フリガナ	リツメイ ゴロウ		
氏名	立命 五郎		
学部学系・研究科	法務研究科		
検定料振替	必要	検定料支払日	2016/10/25

「Ritsu-Mate」の操作に関する問い合わせ先：

立命館大学 教学推進課 TEL. 075-465-8195

窓口時間 [電話での質問、相談は下記の時間帯にお願いします]

10:00~11:30 12:30~17:00 夏期冬期春期休暇中 13:00~17:00

土日祝および一斉休業期間中は、質問、相談は受け付けられません。

【出願上の注意事項】

1. 出願する入学試験方式により、提出書類が異なります。
2. 出願後の志望研究科および専攻・専修・コースの変更は、一切認めません。
3. 氏名の記入方法

「出願書類」および「Ritsu-Mate」の「出願登録」・「留学生情報登録」の氏名は、以下のとおり記入してください。

- (1) 日本国籍を有する者

戸籍上の氏名を記入してください。

- (2) 日本国籍を有しない者で、在留資格が「留学」の者（取得見込みを含む）

住民票またはパスポートに記載されているアルファベット表記の氏名を以下のとおり記入してください。漢字圏の者であっても、漢字では記入しないでください。

- ・ファミリーネーム（すべて大文字）、ファーストネーム（頭文字は大文字、2文字目から小文字）、ミドルネーム（頭文字は大文字、2文字目から小文字）の順に記入してください。
- ・ファミリーネームとファーストネームの区別がない氏名は、最初の部分を大文字、後の部分を頭文字は大文字、2文字目から小文字で記入してください。

【例】 姓 : RITSUMEI (ファミリーネーム) 名 : Taro (ファーストネーム) Saionji (ミドルネーム)

- ・氏名のアルファベット綴りが、登録できる文字数（半角 40 文字）を超過する場合は、ミドルネームを、頭文字1文字とピリオドの表記に省略してください（例：RITSUMEI Taro S.）。

- (3) 日本国籍を有しない者で、在留資格が「留学」以外の者（特別永住者、永住者、定住者 等）

住民票またはそれに代わるもの（パスポート、在留カード）に記載されている氏名または通称名を記入してください。

※上記のルール以外の氏名の使用を希望する場合は、出願期間開始前に朱雀独立研究科事務室まで問い合わせてください。

※氏名の漢字表記については、JIS第二水準までの文字を入力してください。電算処理のため、入学までの氏名の表記はJIS第二水準までの漢字になります。JIS第一水準・第二水準以外の漢字や外字の場合は、略字またはカタカナで入力してください。なお、入学にあたっての氏名表記の修正方法については、入学手続要項でお知らせします。

例 1: 瀧田 → 浜田 例 2: 草薙 → クサナギ

4. 証明書類の提出について

(1) 証明書類は原本を提出してください。

提出された出願書類は、どんな種類であっても返却できませんので、再発行できない証明書等については、「原本証明がなされたコピー※」を提出してください。

※公的機関（当該証明書類を発行した機関が望ましい）が、原本と同じものであると認め公印を押したコピーのこと

(2) 英語または日本語で作成された証明書類を提出してください。

英語または日本語以外（中国語を除く）で作成された証明書等は、英語または日本語の翻訳を添付してください。翻訳は、証明書の発行機関、翻訳会社または資格を持つ翻訳者の翻訳のみ認めます。翻訳には、「翻訳者の氏名・住所・連絡先・署名」を記入もしくは捺印してください。

〈中国語で作成された証明書の翻訳について〉

証明書原本に加えて、証明書の発行機関によって発行された翻訳、または「翻訳（日本語または英語のものを各自で用意）」およびその翻訳が正しい（内容が一致している）ことを証明する「公証書（公証処が発行したもの・日本の公証役場は不可）」を添付してください。なお、中華人民共和国日本大使館および総領事館では公証業務を行っていないため、中国国内の各地方の公証処での手続が必要です。

(3) 証明書類の氏名が、出願時の氏名と異なる場合、出願時に戸籍抄本等（外国人の場合はそれに代わる証明書）の氏名の変更を証明する書類を提出してください。

(4) 何らかの事情により出願期間に証明書を提出できない場合は、朱雀独立研究科事務室に問い合わせてください。

5. 入学検定料の納入について

入学検定料は「Ritsu-Mate」の「検定料支払い」から手続きを行ってください。納入方法は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay から選択できます。各入学試験方式で定められた出願期間内に入学検定料を納入してください。



(1) クレジットカード

「Ritsu-Mate」の画面の指示に従い、カード番号、有効期限、セキュリティコードを入力し「支払」をクリックすると支払いが完了します。



(2) コンビニエンスストア

日本国内のコンビニエンスストアに限り納入可能です。また、日本語のみ対応しています。

「Ritsu-Mate」の画面の指示に従い、表示された番号（「お客様番号」「確認番号」「振込票番号」「オンライン決済番号」等）を控えてください。その後、コンビニエンスストアに行き、専用の機械やレジで入学検定料をお支払いください。



(3) PayPal (ペイパル)

PayPal について : <https://www.paypal.com/jp/webapps/mpp/home>

(4) Alipay (アリペイ)

Alipay について (中国語サイト) : <https://www.alipay.com/>

(5) 手数料および注意事項

	納入方法	手数料	注意事項
1	クレジットカード	515 円 (税込)	—
2	コンビニエンスストア		日本国内にあるコンビニエンスストアのみ 機械の画面は日本語のみ
3	PayPal (ペイパル)		PayPal にユーザー登録している必要がある
4	Alipay (アリペイ)		Alipayにユーザー登録している必要がある

6. 入学検定料の返還について

納入された入学検定料は原則として返還しません。ただし、下記に該当する場合には、本学に着金した金額の入学検定料を返還する場合があります。該当する場合は、すみやかに朱雀独立研究科事務室に所定の様式を請求し、郵送またはメール添付で提出してください。〈提出期限：合格発表日以降7日以内（合格発表日を含む）必着〉

- ①入学検定料を支払ったが、所定の期日までに出願書類を一切提出しなかった場合
- ②入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、本学が出願を認めなかった場合
- ③入学試験要項に記載されている試験日と異なる日に試験を執行する場合において、試験の受験が困難であることを前日までに申し出た場合
- ④入学検定料を所定額より多く支払った場合（二重払いを含む）、ならびに入学検定料の納入が不要にもかかわらず支払った場合
- ⑤日本の学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ・はしか等）に罹患した場合（診断書の提出が必要です）

※納入した入学検定料が 5,000 円以下かつ返金時に海外送金が必要となるときは、上記①～⑤に該当する場合でも入学検定料の返還はいたしません。

7. 合否結果の通知ならびに入学手続書類の送付について

合否結果は合格発表日の 10:00 に「Ritsu-Mate」で発表します。また、「Ritsu-Mate」で入力した「現住所」または印刷した志願票の「自由記述欄」に書類送付先として記入された宛先に郵送します。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名・専攻・課程・受験番号および変更後の新住所等を明記した書面を朱雀独立研究科事務室へ郵送してください。

8. 入学直後の休学について

入学直後の（入学した学期での）休学は、原則として認めておりません。ただし、病気等やむを得ない理由による休学については、配慮する場合があります。休学については、朱雀独立研究科事務室に相談してください。

5. 外国語能力の評価について

(1) 概要

本学では教育目標である「地球市民法曹の養成」に鑑み、入学試験に際し外国語能力に優れた方に、スコアシート／合格証書などの証明書類の提出を条件に得点を加算します。

(2) 対象言語

英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・韓国/朝鮮語・ロシア語

(3) 加算基準

次の表のとおり、A～Eのレベルに応じて、10～30点が書類点に加算されます。

【英語】

レベル	A	B	C	D	E
加算点	30点	25点	20点	15点	10点
TOEIC® L&R テスト	945点以上	940～850点	845～800点	795～750点	745～700点
TOEFL iBT®テスト	102点以上	101～94点	93～86点	85～76点	75～68点
実用英語技能検定（英検）	1級	—	準1級	—	—

※TOEIC® L&R テスト、TOEFL iBT®テストについては、出願時において2年以内に実施のスコアのみ有効とします。

※MyBest™ スコアは採用しません。

※TOEIC® L&R IP テスト、TOEFL ITP®テストは対象外です。

※上記以外の検定試験は加算対象とはなりませんが、エントリーシートへ記述することでアピールすることは可能です。

※英語に関する複数の証明書類を提出された場合、最もレベルの高い1つのみが有効となります（合算については下記（5）参照）。

【英語以外】

レベル		A	B	C	D	E
加算点		30 点	25 点	20 点	15 点	10 点
フランス語	実用技能検定試験（仏検）	1 級	—	準 1 級	2 級	—
	DELF/DALF	DALF C1 以上	—	DELF B2	DELF B1	—
ドイツ語	技能検定試験（独検）	1 級	—	準 1 級	2 級	—
	ゲーテドイツ語検定試験	C1 以上	—	B2	B1	—
スペイン語	技能検定試験（西検）	1 級	—	—	2 級	—
	外国語としてのスペイン語検定試験	DELE C1 以上	—	DELE B2	DELE B1	—
中国語	中国語検定試験（中検）	1 級	—	準 1 級	2 級	—
	漢語水平考試（HSK）	6 級	—	5 級	4 級	—
韓国語	韓国語能力試験	6 級	—	5 級	4 級	—
朝鮮語	ハングル能力検定試験	1 級	—	2 級	準 2 級	—
ロシア語	ロシア語能力検定試験（露検）	1 級	—	—	2 級	—
	ロシア語検定試験	レベル 2 以上	—	—	レベル 1	—

※英語以外の外国語については、上記以外の言語や検定試験についても、証明書類の提出があれば加算対象とする場合があります。

※英語以外の外国語に関する複数の証明書類を提出された場合、最もレベルの高い1つのみが有効となります（合算については下記（5）参照）。

(4) 提出書類

加算を希望する場合は、入学試験出願書類に、上記の語学検定試験のスコアシート／合格証書などの証明書類（コピー可）を同封してください。A4 サイズより小さい場合は、A4 白紙に貼り付けてください。入学試験当日に証明書類の原本の持参を求めることがあります。

別日程で再受験する場合、再度、有効なスコアシートの提出が必要です。

英語または日本語以外で作成された証明書等は、公的な翻訳を添付してください（p. 17 4. 参照）。

(5) 得点の合算について

「英語」および「英語以外の外国語」の両方で、証明書類を提出された場合、30点を上限に得点を合算します。

* TOEIC®, TOEFL®はEducational Testing Service(ETS)の登録商標です。

* 英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

* TOEIC® L&R テストの「L&R」は、Listening & Reading の短縮形です。

6. 履修免除試験

(1) 概要

法学既修者コースに入学する者は、法律基本科目 30 単位を入学時に単位認定します。この「履修免除試験」は、通常の認定単位に加え、民事訴訟法（2 単位）・刑事訴訟法（2 単位）の単位を認定し、入学後に履修を免除するための試験で、既修者コース合格者のうち希望者が受験できます。

受験にあたり追加費用は発生しませんが、申込みが必要です。

(2) 対象

B 方式・D 特別方式・E 特別方式の合格者

(3) 試験内容

名称	内容	配点	出題範囲
履修免除試験 (120 分)	民事訴訟法	100 点	民事訴訟法（請求の複数および多数当事者訴訟を除く） 第一審判決手続全般
	刑事訴訟法	100 点	刑事訴訟法（証拠法、上訴、再審を除く）全般

(4) 申込方法・期間

項目	日程	備考
受験申込期間	2026 年 1 月 26 日（月）～2 月 24 日（火）	申込期間前に <u>Ritsu-Mate</u> を通じてご案内します。
試験日	2026 年 3 月 1 日（日） 【集合】 10 : 00 【試験】 10 : 30～12 : 30（120 分）	京都試験場（朱雀キャンパス）
結果発表	2026 年 3 月 5 日（木）	左記の日に結果を発送します。

(5) 単位認定基準

民事訴訟法、刑事訴訟法の各訴訟法科目において、それぞれの科目で一定基準以上の得点に達した場合は、各々の科目で単位認定し、入学後に民事訴訟法、刑事訴訟法の法律基本科目（講義系）各々 2 単位分の履修を免除します。

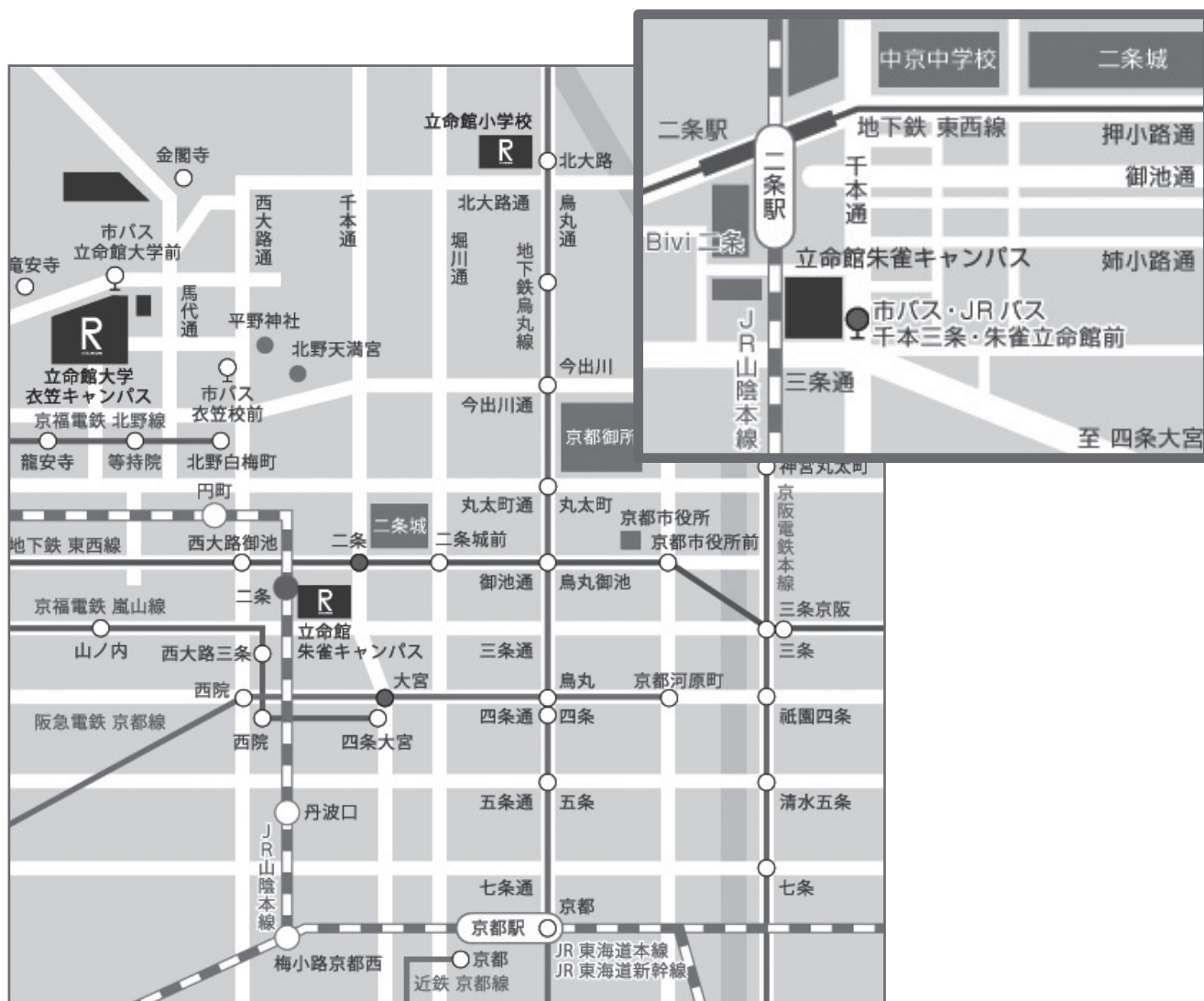
7. 試験場

(1) 京都試験場【全日程、全方式】

立命館 朱雀(すざく)キャンパス

※受験生の駐車場・駐輪場はありません。公共交通機関をご利用ください。

※立命館大学在学学生は、学生証を携帯いただくと便利です。

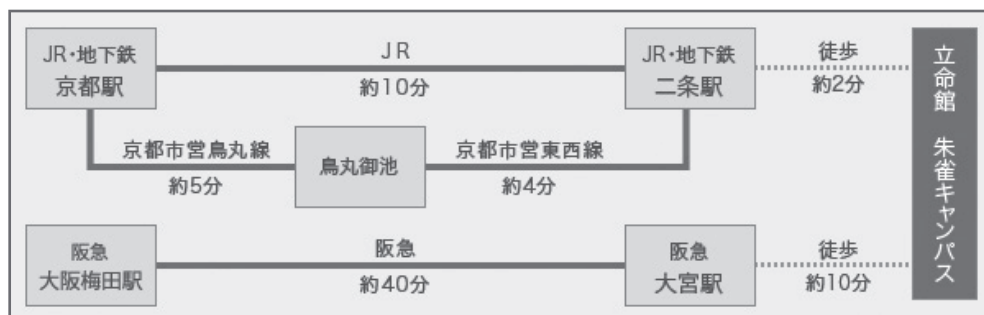


【交通アクセス】

JR 嵯峨野線、京都市営地下鉄 東西線「二条駅」下車、徒歩約2分

阪急京都線「大宮駅」下車、徒歩約10分

京都市バス・JRバス「千本三条・朱雀立命館前」下車すぐ



(2) 大阪試験場【前期日程(8月)・中期日程(9月)、A方式・B方式のみ】

AP 大阪茶屋町(ABC-MART 梅田ビル8F)

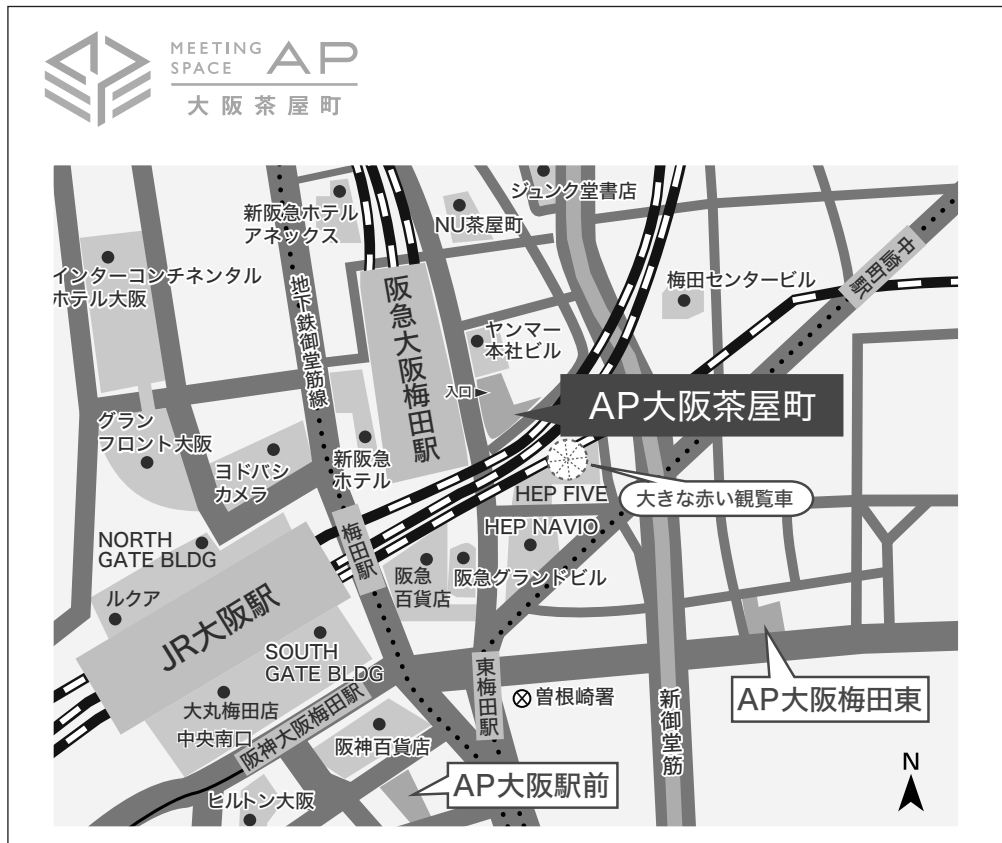
※入学試験に関するお問い合わせは、必ず「立命館大学朱雀独立研究科事務室」までお願いします。

※受験生の駐車場・駐輪場はありません。公共交通機関をご利用ください。

〒530-0013

大阪府大阪市北区茶屋町 1-27

※入口は1階『サンマルクカフェ』の左横です



【交通アクセス】

阪急「大阪梅田駅」下車、徒歩約1分

JR「大阪駅」下車、徒歩約3分

阪神「梅田駅」下車、徒歩約5分

地下鉄御堂筋線「梅田駅」下車、徒歩約3分

地下鉄谷町線「東梅田駅」下車、徒歩約5分

8. 入学試験受験にあたって

筆記試験や面接試験等を受験するときは、次の注意事項にしたがってください。

(1) 試験当日の持ち物

①受験票

「Ritsu-Mate」からダウンロードし、印刷したもの

②筆記用具類

HBの黒鉛筆（シャープペンシルの場合はHBの0.5mm以上の芯）、黒のボールペン、黒の万年筆、消しゴム、鉛筆削り（電動式除く）

③時計

携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・キッチンタイマー・ストップウォッチ・大型の目覚まし時計などを時計として使用することはできません。ストップウォッチ機能の使用は認めません。またアラーム機能は必ず解除してください。マナーモードも認められません。

④昼食および飲み物（A方式受験者を除く）

近隣のコンビニ等でも購入できますが、昼休憩の時間が限られますので、昼食および飲み物（フタ付きの水筒・ペットボトル）の持参をお勧めします。

(2) 試験中に机の上に置ける物

①受験票

「Ritsu-Mate」からダウンロードし、印刷したもの

②筆記用具類

HBの黒鉛筆（シャープペンシルの場合はHBの0.5mm以上の芯）、黒のボールペン、黒の万年筆、消しゴム、鉛筆削り（電動式除く）

※マーカー、黒以外の万年筆・ボールペン、筆箱、下敷き、定規、そろばん、耳栓は使用できません。鉛筆削りとして、カッターナイフ・小刀などの刃物類は使用できません。

③時計

携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・キッチンタイマー・ストップウォッチ・大型の目覚まし時計などを時計として使用することはできません。ストップウォッチ機能の使用は認めません。またアラーム機能は必ず解除してください。マナーモードも認められません。

※以下のものは条件付きで試験中に使用を許可します（不正行為防止のため、監督者が点検することがあります）

○ティッシュペーパー

袋から取り出した状態で机の上に置いておくこと

○マスク・帽子

写真照合の際には外すこと

○ハンカチ・ハンドタオル

机の上に置いておくこと。なるべく無地で、文字や地図が印刷されていないもの

○ひざ掛け・座布団

なるべく無地で、文字や地図が印刷されていないもの

○薬・目薬

試験開始前に机の上に置いておくこと。服用・使用の際は挙手のうえ、監督者立会いのもとで行うこと

○飲み物

足元には水分補給のためのフタ付きの水筒・ペットボトルを置くことができます

(3) 受験上の注意事項

①試験場への来場は、公共交通機関を利用してください。

自転車・車・バイクでの入構はできません。交通機関の状況を考慮し、試験場には余裕を持って到着するよう心掛けてください。

②受験者は必ず各時限の集合時間までに、試験場へ入室・着席してください。

③遅刻の取扱いについて

1) 第1時限の試験開始後20分以上遅刻した場合は受験できません。第2時限以降の遅刻は一切認めません。面接試験の集合時間から20分以上遅刻した場合は受験できません。

2) 人身事故等による公共交通機関（バス・タクシーを除く）の遅れや自然災害などの不可抗力による遅刻の場合は、受験を認める場合があります。なお、公共交通機関の大幅な遅れなどにより、試験当日、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験開始時刻を繰り下げ場合があります。ただし、それによって生じた受験生の個人的費用や損害については、本学は一切責任を負いません。

④試験場内では携帯電話等は必ず電源を切ってください。

⑤試験当日は、文字や地図が印刷されている衣類は着用しないでください。着衣に文字や地図が印刷されている場合、脱衣・裏返しなどの指示をする場合があります。

⑥試験時間中の諸注意

1) 試験時間中（説明開始から終了後の退出まで）は、試験監督者、係員の指示に従ってください。従わない場合は退室させることがあります。

2) 試験時間中の退室は原則として認めません。試験中に気分が悪くなった場合には、一時退室を許可することがありますが、その間の試験時間は保障しません。

⑦以下の行為をすると「不正行為」となる場合があります。

不正行為があった場合には退室となり、それ以後の入学試験は受験できません。なお、すでに受験している当該年度の入学試験もすべて無効となります。また、それに関する入学検定料は返還しません。

1) カンニング行為（カンニングペーパー・参考書・他の受験生の答案を見ること、他人から答えを教わることなど）

2) 替え玉受験（志願者以外の者が、志願者本人として試験を受けること）

3) 使用を禁じられた用具を使用して解答すること

4) 試験開始の合図（「始めてください」）の前に、問題冊子を開いたり解答したりすること

5) 試験終了の合図（「解答をやめ筆記用具を置いてください」）の後、鉛筆を持っていたり解答を続けたりすること

6) 試験時間中に、答えを教えるなど、他の受験生に利する行為をすること

7) 試験時間中に、携帯電話等の通信機器を身に付けていること

8) 試験場において、他の受験生の迷惑となる行為をすること

9) 試験場において、監督者等の指示に従わないこと

⑧日本の学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、結核、はしか等）に罹患している場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をお断りしています。上記の感染症に罹患している場合は、試験の集合時刻前までに連絡してください。

⑨不測の事態への対応

不測の事態により、所定の日程通りに入学試験を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期等の対応措置を取ることがあります。ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。なお、不測の事態が発生した際は、対応措置についてウェブサイト等で告知します。

⑩受験環境

試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。

Ⅱ. 入学試験日程・方式

入学試験日程・入学試験方式の該当ページをお間違えのないようご注意ください

入学試験日程	未修/既修	入学試験方式	ページ
前期日程 (8月入試)	未 修	A方式	p. 28
		C特別方式	p. 32
	既 修	B方式	p. 30
		D特別方式「チャレンジ入試」	p. 34
中期日程 (9月入試)	未 修	A方式	p. 36
		C特別方式	p. 40
	既 修	B方式	p. 38
		D特別方式「チャレンジ入試」	p. 42
		E特別方式「学部3回生入試」	p. 44
後期日程 (2月入試)	未 修	A方式	p. 46
		C特別方式	p. 50
	既 修	B方式	p. 48
		D特別方式「チャレンジ入試」	p. 52
		E特別方式「学部3回生入試」	p. 54

1. 趣旨

A方式では「法学未修者として3年修了での学習を志望する者」の試験を行います。

2. 募集人数

課程	専攻	入学定員	募集人数
専門職学位課程	法曹養成専攻	70名	15名

※入学定員は各入学試験方式の募集人数をあわせたものです。また、募集人数は各入学試験方式の全日程の合計人数です。
※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。

3. 出願期間

2025年6月26日（木）～7月17日（木） ※消印有効

立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsui-Mate」（リツメイト）で登録の後、出願書類を送付する必要があります。
出願方法については、p.7を参照してください。

4. 受験票

7月28日（月）以降、「Ritsui-Mate」（リツメイト）よりダウンロードできます。
受験に際しては、各自でダウンロードした受験票を持参する必要があります。

5. 試験内容・日時・場所

（1）試験日

2025年8月2日（土）

（2）試験時間割

時限	時間	科目
集合	10:00	ガイダンス
第1時限	10:30～12:30（120分）	小論文

（3）試験会場（予定）

京都試験場：立命館 朱雀（すざく）キャンパス ＜京都市中京区＞

大阪試験場：A P 大阪茶屋町（ABC-MART 梅田ビル8F） ＜大阪市北区＞

6. 受験上の注意

- ・持込許可物件はありません。
 - ・解答には、HBの黒鉛筆・黒シャープペンシル、黒ボールペン、黒の万年筆を使用してください。
 - ・第1時限の試験開始後20分以上遅刻した者は受験できません。
- 上記以外の注意点や当日の持ち物については、p.24「入学試験受験にあたって」も確認してください。

7. 合格判定

(1) 判定方法・配点

「小論文試験」および「外国語能力(任意)」の総合点で判断します。

選考	項目	配点
書類選考	外国語能力【任意】	30 点
筆記試験	小論文試験	300 点
	合計	330 点

※志望理由書は、本法科大学院において継続して学修する資質があるか、という視点から審査し、可否を判定します。判定が「否」の場合、総合点の得点に関わらず不合格となります。

(2) 外国語能力【任意】

項 目	最高点
(A) 英語能力 (TOEFL®テスト等のスコア)	30 点※
(B) 英語以外の外国語能力	

※ (A) (B)における評価点合計が 30 点をこえる場合も得点は 30 点を上限とします。

(3) 最低基準点

科目	最低基準点
小論文試験	なし

8. 合格発表

(1) 合格発表日時・方法

2025年8月21日(木) 10:00

※可否結果は合格発表日の 10:00 に「Ritsu-Mate」で発表します。また、可否結果の通知は、入学志願票に記載されている現住所に合格発表日に発送します。必ず開封のうえ確認してください。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。

(2) 得点開示

可否に関わらず、受験者全員に合格通知または不合格通知に「個人別得点状況」を同封します。ただし、不受験の場合(科目選考の途中棄権含む)は開示しません。

【開示内容】

- ① 志望理由書の可否
- ② 筆記試験(小論文)の得点および順位
- ③ 可否判定に用いた総合点および順位

前期日程 B方式

法学既修者

8月

出願資格・要件については、p.4を参照してください。

1. 趣旨

B方式では「法学既修者として2年修了での学習を志望する者」の試験を行います。

2. 募集人数

課程	専攻	入学定員	募集人数
専門職学位課程	法曹養成専攻	70名	33名

※入学定員は各入学試験方式の募集人数をあわせたものです。また、募集人数は各入学試験方式の全日程の合計人数です。

※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。

3. 出願期間

2025年6月26日（木）～7月17日（木） ※消印有効

立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsui-Mate」（リツメイト）で登録の後、出願書類を送付する必要があります。
出願方法については、p.7を参照してください。

4. 受験票

7月28日（月）以降、「Ritsui-Mate」（リツメイト）よりダウンロードできます。
受験に際しては、各自でダウンロードした受験票を持参する必要があります。

5. 試験内容・日時・場所

（1）試験日

2025年8月3日（日）

（2）試験時間割

時限	時間	科目	備考
集合	10:00	ガイダンス	
第1時限	10:30～11:30（60分）	憲法	憲法全般
第2時限	13:00～14:20（80分）	民法	民法全般
第3時限	15:05～16:05（60分）	商法	会社法、手形法・小切手法
第4時限	16:50～17:50（60分）	刑法	刑法全般

（3）試験会場（予定）

京都試験場：立命館 朱雀（すざく）キャンパス ＜京都市中京区＞

大阪試験場：A P 大阪茶屋町（ABC-MART 梅田ビル8F） ＜大阪市北区＞

6. 受験上の注意

- ・持込許可物件はありません。試験で使用する六法は配布します（全ての試験後、お持ち帰りいただけます）。
- ・解答には、HBの黒鉛筆・黒シャープペンシル、黒ボールペン、黒の万年筆を使用してください。
- ・第1時限の試験開始後20分以上遅刻した者は受験できません。

上記以外の注意点や当日の持ち物については、p.24「入学試験受験にあたって」も確認してください。

7. 合格判定

(1) 判定方法・配点

「法律科目試験」および「外国語能力(任意)」の総合点で判断します。

選考	科目	配点
書類選考	外国語能力【任意】	30 点
筆記試験 (法律科目)	憲 法	100 点
	民 法	120 点
	商 法	100 点
	刑 法	100 点
	合計	450 点

※志望理由書は、本法科大学院において継続して学修する資質があるか、という視点から審査し、可否を判定します。判定が「否」の場合、総合点の得点に関わらず不合格となります。

(2) 外国語能力【任意】

項 目	最高点
(A) 英語能力 (TOEFL®テスト等のスコア)	30 点※
(B) 英語以外の外国語能力	

※ (A) (B)における評価点合計が 30 点をこえる場合も得点は 30 点を上限とします。

(3) 最低基準点

1 科目でも最低基準点未満の科目がある場合、不合格となります。

科目	最低基準点
法律科目試験 〔憲法・民法・商法・刑法〕	あり(科目ごと)

8. 合格発表

(1) 合格発表日時・方法

2025年8月21日(木) 10:00

※可否結果は合格発表日の 10:00 に「Ritsu-Mate」で発表します。また、可否結果の通知は、入学志願票に記載されている現住所に合格発表日に発送します。必ず開封のうえ確認してください。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。

(2) 得点開示

可否に関わらず、受験者全員に合格通知または不合格通知に「個人別得点状況」を同封します。ただし、不受験の場合(科目選考の途中棄権含む)は開示しません。

【開示内容】

- ① 志望理由書の可否
- ② 筆記試験(法律科目)の各科目の得点および順位
- ③ 可否判定に用いた総合点および順位

出願資格・要件については、p.4を参照してください。

1. 趣旨

C特別方式では、**社会人経験者または非法学系課程出身者を対象**とした「法学未修者として3年修了での学習を志望する者」の試験を行います。

2. 募集人数

課程	専攻	入学定員	募集人数
専門職学位課程	法曹養成専攻	70名	5名

※入学定員は各入学試験方式の募集人数をあわせたものです。また、募集人数は各入学試験方式の全日程の合計人数です。
※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。

3. 出願期間

2025年6月26日（木）～7月17日（木） ※消印有効

立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsu-Mate」（リツメイト）で登録の後、出願書類を送付する必要があります。
出願方法については、p.7を参照してください。

4. 受験票

7月28日（月）以降、「Ritsu-Mate」（リツメイト）よりダウンロードできます。
受験に際しては、各自でダウンロードした受験票を持参する必要があります。

5. 試験内容・日時・場所

（1）試験日

2025年8月2日（土）

（2）試験時間割

時限	時間	科目
集合	10:00	ガイダンス
第1時限	10:30 ～ 12:30 (120分)	小論文
集合	13:50	面接ガイダンス
第2時限	14:00 ～ 順次実施	面接試験

※面接時間は面接ガイダンス時に発表します。

（3）試験会場（予定）

京都試験場：立命館 朱雀（すざく）キャンパス ＜京都市中京区＞

※大阪試験場では実施しません。

6. 受験上の注意

- ・持込許可物件はありません。
- ・解答には、HBの黒鉛筆・黒シャープペンシル、黒ボールペン、黒の万年筆を使用してください。
- ・第1時限の試験開始後20分以上遅刻した者は受験できません。

上記以外の注意点や当日の持ち物については、p.24「入学試験受験にあたって」も確認してください。

7. 合格判定

(1) 判定方法・配点

「小論文試験」「面接試験」および「外国語能力(任意)」の総合点で判断します。

選考	項目	配点
書類選考	外国語能力【任意】	30点
筆記試験	小論文試験	300点
面接	面接試験	20点
	合計	350点

(2) 外国語能力【任意】

項目	最高点
(A) 英語能力 (TOEFL®テスト等のスコア)	30点※
(B) 英語以外の外国語能力	

※ (A) (B)における評価点合計が30点をこえる場合も得点は30点を上限とします。

(3) 最低基準点

面接試験が最低基準点以下の場合は、不合格となります。

項目	最低基準点
小論文試験	なし
面接試験	あり

8. 合格発表

(1) 合格発表日時・方法

2025年8月21日(木) 10:00

※合否結果は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」で発表します。また、合否結果の通知は、入学志願票に記載されている現住所に合格発表日に発送します。必ず開封のうえ確認してください。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。

(2) 得点開示

合否に関わらず、受験者全員に合格通知または不合格通知に「個人別得点状況」を同封します。ただし、不受験の場合(科目選考の途中棄権含む)は開示しません。

【開示内容】

- ① 筆記試験(小論文)の得点および順位
- ② 合否判定に用いた総合点および順位

前期日程 D特別方式(チャレンジ入試)

法学既修者

8月

出願資格・要件については、p.4を参照してください。

1. 趣旨

D特別方式では、**社会人経験者、司法試験予備試験(短答式)合格者、法科大学院既修了者を対象**とした「法学既修者として2年修了での学習を志望する者」の試験を行います。

法曹を目指す高い志のもと、これまでの経験・努力を評価します。志願者の皆さんの強い気持ちを、ぜひ面接試験でお伝えください。面接点として最大20点で評価します。

2. 募集人数

課程	専攻	入学定員	募集人数
専門職学位課程	法曹養成専攻	70名	若干名

※入学定員は各入学試験方式の募集人数をあわせたものです。また、募集人数は各入学試験方式の全日程の合計人数です。

※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。

3. 出願期間

2025年6月26日(木)～7月17日(木) ※消印有効

立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsu-Mate」(リツメイト)で登録の後、出願書類を送付する必要があります。

出願方法については、p.7を参照してください。

4. 受験票

7月28日(月)以降、「Ritsu-Mate」(リツメイト)よりダウンロードできます。

受験に際しては、各自でダウンロードした受験票を持参する必要があります。

5. 試験内容・日時・場所

(1) 試験日

2025年8月2日(土) 面接試験
8月3日(日) 法律科目試験

(2) 試験時間割

【1日目】

面接試験の集合時間は、「Ritsu-Mate」(リツメイト)にて別途通知します。

※面接時間は面接ガイダンス時に発表します。

【2日目】

時限	時間	科目	備考
集合	10:00	ガイダンス	
第1時限	10:30～11:30(60分)	憲法	憲法全般
第2時限	13:00～14:20(80分)	民法	民法全般
第3時限	15:05～16:05(60分)	商法	会社法、手形法・小切手法
第4時限	16:50～17:50(60分)	刑法	刑法全般

(3) 試験会場(予定)

京都試験場：立命館 朱雀(すざく)キャンパス <京都市中京区>

※大阪試験場では実施しません。

6. 受験上の注意

- ・持込許可物件はありません。試験で使用する六法は配布します(全ての試験後、お持ち帰りいただけます)。
- ・解答には、HBの黒鉛筆・黒シャープペンシル、黒ボールペン、黒の万年筆を使用してください。
- ・1日目は、集合時間から20分以上遅刻した者は受験できません。
- ・2日目は、第1時限の試験開始後20分以上遅刻した者は受験できません。

上記以外の注意点や当日の持ち物については、p.24「入学試験受験にあたって」も確認してください。

7. 合格判定

(1) 判定方法・配点

「法律科目試験」「面接試験」および「外国語能力(任意)」の総合点で判断します。

選考	科目	配点
書類選考	外国語能力【任意】	30点
筆記試験 (法律科目)	憲法	100点
	民法	120点
	商法	100点
	刑法	100点
面接	面接試験	20点
	合計	470点

(2) 外国語能力【任意】

項目	最高点
(A) 英語能力 (TOEFL®テスト等のスコア)	30点※
(B) 英語以外の外国語能力	

※ (A) (B) における評価点合計が30点をこえる場合も得点は30点を上限とします。

(3) 最低基準点

法律科目試験では、1科目でも最低基準点未満の科目がある場合、不合格となります。

項目	最低基準点
法律科目試験 〔憲法・民法・商法・刑法〕	あり(科目ごと)
面接試験	あり

8. 合格発表

(1) 合格発表日時・方法

2025年8月21日(木) 10:00

※合否結果は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」で発表します。また、合否結果の通知は、入学志願票に記載されている現住所に合格発表日に発送します。必ず開封のうえ確認してください。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。

(2) 得点開示

合否に関わらず、受験者全員に合格通知または不合格通知に「個人別得点状況」を同封します。ただし、不受験の場合(科目選考の途中棄権含む)は開示しません。

【開示内容】

- ① 筆記試験(法律科目)の各科目の得点および順位
- ② 合否判定に用いた総合点および順位

出願資格・要件については、p.4を参照してください。

1. 趣旨

A方式では「法学未修者として3年修了での学習を志望する者」の試験を行います。

2. 募集人数

課程	専攻	入学定員	募集人数
専門職学位課程	法曹養成専攻	70名	15名

※入学定員は各入学試験方式の募集人数をあわせたものです。また、募集人数は各入学試験方式の全日程の合計人数です。

※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。

3. 出願期間

2025年8月7日（木）～8月28日（木） ※消印有効

立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsui-Mate」（リツメイト）で登録の後、出願書類を送付する必要があります。

出願方法については、p.7を参照してください。

4. 受験票

9月8日（月）以降、「Ritsui-Mate」（リツメイト）よりダウンロードできます。

受験に際しては、各自でダウンロードした受験票を持参する必要があります。

5. 試験内容・日時・場所

（1）試験日

2025年9月13日（土）

（2）試験時間割

時限	時間	科目
集合	10:00	ガイダンス
第1時限	10:30 ～ 12:30 (120分)	小論文

（3）試験会場（予定）

京都試験場：立命館 朱雀（すざく）キャンパス ＜京都市中京区＞

大阪試験場：A P 大阪茶屋町（ABC-MART 梅田ビル8F） ＜大阪市北区＞

6. 受験上の注意

- ・持込許可物件はありません。
- ・解答には、HBの黒鉛筆・黒シャープペンシル、黒ボールペン、黒の万年筆を使用してください。
- ・第1時限の試験開始後20分以上遅刻した者は受験できません。

上記以外の注意点や当日の持ち物については、p.24「入学試験受験にあたって」も確認してください。

7. 合格判定

(1) 判定方法・配点

「小論文試験」および「外国語能力(任意)」の総合点で判断します。

選考	項目	配点
書類選考	外国語能力【任意】	30 点
筆記試験	小論文試験	300 点
	合計	330 点

※志望理由書は、本法科大学院において継続して学修する資質があるか、という視点から審査し、可否を判定します。判定が「否」の場合、総合点の得点に関わらず不合格となります。

(2) 外国語能力【任意】

項 目	最高点
(A) 英語能力 (TOEFL®テスト等のスコア)	30 点※
(B) 英語以外の外国語能力	

※ (A) (B)における評価点合計が 30 点をこえる場合も得点は 30 点を上限とします。

(3) 最低基準点

科目	最低基準点
小論文試験	なし

8. 合格発表

(1) 合格発表日時・方法

2025年10月2日(木) 10:00

※可否結果は合格発表日の 10:00 に「Ritsu-Mate」で発表します。また、可否結果の通知は、入学志願票に記載されている現住所に合格発表日に発送します。必ず開封のうえ確認してください。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。

(2) 得点開示

可否に関わらず、受験者全員に合格通知または不合格通知に「個人別得点状況」を同封します。ただし、不受験の場合(科目選考の途中棄権含む)は開示しません。

【開示内容】

- ① 志望理由書の可否
- ② 筆記試験(小論文)の得点および順位
- ③ 可否判定に用いた総合点および順位

中期日程 B方式

法学既修者

9月

出願資格・要件については、p.4を参照してください。

1. 趣旨

B方式では「法学既修者として2年修了での学習を志望する者」の試験を行います。

2. 募集人数

課程	専攻	入学定員	募集人数
専門職学位課程	法曹養成専攻	70名	33名

※入学定員は各入学試験方式の募集人数をあわせたものです。また、募集人数は各入学試験方式の全日程の合計人数です。
※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。

3. 出願期間

2025年8月7日（木）～8月28日（木） ※消印有効

立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsu-Mate」（リツメイト）で登録の後、出願書類を送付する必要があります。
出願方法については、p.7を参照してください。

4. 受験票

9月8日（月）以降、「Ritsu-Mate」（リツメイト）よりダウンロードできます。
受験に際しては、各自でダウンロードした受験票を持参する必要があります。

5. 試験内容・日時・場所

（1）試験日

2025年9月14日（日）

（2）試験時間割

時限	時間	科目	備考
集合	10:00	ガイダンス	
第1時限	10:30～11:30（60分）	憲法	憲法全般
第2時限	13:00～14:20（80分）	民法	民法全般
第3時限	15:05～16:05（60分）	商法	会社法、手形法・小切手法
第4時限	16:50～17:50（60分）	刑法	刑法全般

（3）試験会場（予定）

京都試験場：立命館 朱雀（すざく）キャンパス ＜京都市中京区＞

大阪試験場：A P 大阪茶屋町（ABC-MART 梅田ビル8F） ＜大阪市北区＞

6. 受験上の注意

- ・持込許可物件はありません。試験で使用する六法は配布します（全ての試験後、お持ち帰りいただけます）。
- ・解答には、HBの黒鉛筆・黒シャープペンシル、黒ボールペン、黒の万年筆を使用してください。
- ・第1時限の試験開始後20分以上遅刻した者は受験できません。

上記以外の注意点や当日の持ち物については、p.24「入学試験受験にあたって」も確認してください。

7. 合格判定

(1) 判定方法・配点

「法律科目試験」および「外国語能力(任意)」の総合点で判断します。

選考	科目	配点
書類選考	外国語能力【任意】	30 点
筆記試験 (法律科目)	憲 法	100 点
	民 法	120 点
	商 法	100 点
	刑 法	100 点
	合計	450 点

※志望理由書は、本法科大学院において継続して学修する資質があるか、という視点から審査し、可否を判定します。判定が「否」の場合、総合点の得点に関わらず不合格となります。

(2) 外国語能力【任意】

項 目	最高点
(A) 英語能力 (TOEFL®テスト等のスコア)	30 点※
(B) 英語以外の外国語能力	

※ (A) (B)における評価点合計が 30 点をこえる場合も得点は 30 点を上限とします。

(3) 最低基準点

1 科目でも最低基準点未満の科目がある場合、不合格となります。

科目	最低基準点
法律科目試験 〔憲法・民法・商法・刑法〕	あり(科目ごと)

8. 合格発表

(1) 合格発表日時・方法

2025年10月2日(木) 10:00

※可否結果は合格発表日の 10:00 に「Ritsu-Mate」で発表します。また、可否結果の通知は、入学志願票に記載されている現住所に合格発表日に発送します。必ず開封のうえ確認してください。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。

(2) 得点開示

可否に関わらず、受験者全員に合格通知または不合格通知に「個人別得点状況」を同封します。ただし、不受験の場合(科目選考の途中棄権含む)は開示しません。

【開示内容】

- ① 志望理由書の可否
- ② 筆記試験(法律科目)の各科目の得点および順位
- ③ 可否判定に用いた総合点および順位

中期日程 C特別方式

法学未修者

9月

出願資格・要件については、p.4を参照してください。

1. 趣旨

C特別方式では、**社会人経験者または非法学系課程出身者を対象**とした「法学未修者として3年修了での学習を志望する者」の試験を行います。

2. 募集人数

課程	専攻	入学定員	募集人数
専門職学位課程	法曹養成専攻	70名	5名

※入学定員は各入学試験方式の募集人数をあわせたものです。また、募集人数は各入学試験方式の全日程の合計人数です。
※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。

3. 出願期間

2025年8月7日（木）～8月28日（木） ※消印有効

立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsu-Mate」（リツメイト）で登録の後、出願書類を送付する必要があります。
出願方法については、p.7を参照してください。

4. 受験票

9月8日（月）以降、「Ritsu-Mate」（リツメイト）よりダウンロードできます。
受験に際しては、各自でダウンロードした受験票を持参する必要があります。

5. 試験内容・日時・場所

（1）試験日

2025年9月13日（土）

（2）試験時間割

時限	時間	科目
集合	10:00	ガイダンス
第1時限	10:30～12:30（120分）	小論文
集合	13:50	面接ガイダンス
第2時限	14:00～順次実施	面接試験

※面接時間は面接ガイダンス時に発表します。

（3）試験会場（予定）

京都試験場：立命館 朱雀（すざく）キャンパス ＜京都市中京区＞

※大阪試験場では実施しません。

6. 受験上の注意

- ・持込許可物件はありません。
- ・解答には、HBの黒鉛筆・黒シャープペンシル、黒ボールペン、黒の万年筆を使用してください。
- ・第1時限の試験開始後20分以上遅刻した者は受験できません。

上記以外の注意点や当日の持ち物については、p.24「入学試験受験にあたって」も確認してください。

7. 合格判定

(1) 判定方法・配点

「小論文試験」「面接試験」および「外国語能力(任意)」の総合点で判断します。

選考	項目	配点
書類選考	外国語能力【任意】	30点
筆記試験	小論文試験	300点
面接	面接試験	20点
	合計	350点

(2) 外国語能力【任意】

項目	最高点
(A) 英語能力 (TOEFL®テスト等のスコア)	30点※
(B) 英語以外の外国語能力	

※ (A) (B)における評価点合計が30点をこえる場合も得点は30点を上限とします。

(3) 最低基準点

面接試験が最低基準点以下の場合は、不合格となります。

項目	最低基準点
小論文試験	なし
面接試験	あり

8. 合格発表

(1) 合格発表日時・方法

2025年10月2日(木) 10:00

※合否結果は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」で発表します。また、合否結果の通知は、入学志願票に記載されている現住所に合格発表日に発送します。必ず開封のうえ確認してください。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。

(2) 得点開示

合否に関わらず、受験者全員に合格通知または不合格通知に「個人別得点状況」を同封します。ただし、不受験の場合(科目選考の途中棄権含む)は開示しません。

【開示内容】

- ① 筆記試験(小論文)の得点および順位
- ② 合否判定に用いた総合点および順位

中期日程 D特別方式(チャレンジ入試)

法学既修者

9月

出願資格・要件については、p.4を参照してください。

1. 趣旨

D特別方式では、**社会人経験者、司法試験予備試験(短答式)合格者、法科大学院既修了者を対象**とした「法学既修者として2年修了での学習を志望する者」の試験を行います。

法曹を目指す高い志のもと、これまでの経験・努力を評価します。志願者の皆さんの強い気持ちを、ぜひ面接試験でお伝えください。面接点として最大20点で評価します。

2. 募集人数

課程	専攻	入学定員	募集人数
専門職学位課程	法曹養成専攻	70名	若干名

※入学定員は各入学試験方式の募集人数をあわせたものです。また、募集人数は各入学試験方式の全日程の合計人数です。

※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。

3. 出願期間

2025年8月7日(木)～8月28日(木) ※消印有効

立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsu-Mate」(リツメイト)で登録の後、出願書類を送付する必要があります。出願方法については、p.7を参照してください。

4. 受験票

9月8日(月)以降、「Ritsu-Mate」(リツメイト)よりダウンロードできます。受験に際しては、各自でダウンロードした受験票を持参する必要があります。

5. 試験内容・日時・場所

(1) 試験日

2025年9月13日(土) 面接試験
9月14日(日) 法律科目試験

(2) 試験時間割

【1日目】

面接試験の集合時間は、「Ritsu-Mate」(リツメイト)にて別途通知します。

※面接時間は面接ガイダンス時に発表します。

【2日目】

時限	時間	科目	備考
集合	10:00	ガイダンス	
第1時限	10:30～11:30(60分)	憲法	憲法全般
第2時限	13:00～14:20(80分)	民法	民法全般
第3時限	15:05～16:05(60分)	商法	会社法、手形法・小切手法
第4時限	16:50～17:50(60分)	刑法	刑法全般

(3) 試験会場(予定)

京都試験場：立命館 朱雀(すざく)キャンパス <京都市中京区>

※大阪試験場では実施しません。

6. 受験上の注意

- ・持込許可物件はありません。試験で使用する六法は配布します(全ての試験後、お持ち帰りいただけます)。
- ・解答には、HBの黒鉛筆・黒シャープペンシル、黒ボールペン、黒の万年筆を使用してください。
- ・1日目は、集合時間から20分以上遅刻した者は受験できません。
- ・2日目は、第1時限の試験開始後20分以上遅刻した者は受験できません。

上記以外の注意点や当日の持ち物については、p.24「入学試験受験にあたって」も確認してください。

7. 合格判定

(1) 判定方法・配点

「法律科目試験」「面接試験」および「外国語能力(任意)」の総合点で判断します。

選考	科目	配点
書類選考	外国語能力【任意】	30点
筆記試験 (法律科目)	憲法	100点
	民法	120点
	商法	100点
	刑法	100点
面接	面接試験	20点
	合計	470点

(2) 外国語能力【任意】

項目	最高点
(A) 英語能力 (TOEFL®テスト等のスコア)	30点※
(B) 英語以外の外国語能力	

※ (A) (B) における評価点合計が30点をこえる場合も得点は30点を上限とします。

(3) 最低基準点

法律科目試験では、1科目でも最低基準点未満の科目がある場合、不合格となります。

項目	最低基準点
法律科目試験 〔憲法・民法・商法・刑法〕	あり(科目ごと)
面接試験	あり

8. 合格発表

(1) 合格発表日時・方法

2025年10月2日(木) 10:00

※合否結果は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」で発表します。また、合否結果の通知は、入学志願票に記載されている現住所に合格発表日に発送します。必ず開封のうえ確認してください。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。

(2) 得点開示

合否に関わらず、受験者全員に合格通知または不合格通知に「個人別得点状況」を同封します。ただし、不受験の場合(科目選考の途中棄権含む)は開示しません。

【開示内容】

- ① 筆記試験(法律科目)の各科目の得点および順位
- ② 合否判定に用いた総合点および順位

中期日程 E特別方式(学部3回生入試)

法学既修者

9月

出願資格・要件については、p.4を参照してください。

1. 趣旨

E特別方式では**大学学部3回生在学中の早期卒業予定者、または飛び級入学予定者を対象**とした「法学既修者として2年修了での学習を志望する者」の試験を行います。

2. 募集人数

課程	専攻	入学定員	募集人数
専門職学位課程	法曹養成専攻	70名	若干名

※入学定員は全入学試験方式の募集人数をあわせたものです。また、募集人数は各入学試験方式の全日程の合計人数です。

※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。

3. 出願期間

2025年8月7日(木)～8月28日(木) ※消印有効

立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsu-Mate」(リツメイト)で登録の後、出願書類を送付する必要があります。
出願方法については、p.7を参照してください。

4. 受験票

9月8日(月)以降、「Ritsu-Mate」(リツメイト)よりダウンロードできます。
受験に際しては、各自でダウンロードした受験票を持参する必要があります。

5. 試験内容・日時・場所

(1) 試験日

2025年9月13日(土) 面接試験
9月14日(日) 法律科目試験

(2) 試験時間割

【1日目】

面接試験の集合時間は、「Ritsu-Mate」(リツメイト)にて別途通知します。

※面接時間は面接ガイダンス時に発表します。

【2日目】

時限	時間	科目	備考
集合	10:00	ガイダンス	
第1時限	10:30～11:30(60分)	憲法	憲法全般
第2時限	13:00～14:20(80分)	民法	民法全般
第3時限	15:05～16:05(60分)	商法	会社法、手形法・小切手法
第4時限	16:50～17:50(60分)	刑法	刑法全般

(4) 試験会場(予定)

京都試験場：立命館 朱雀(すざく)キャンパス <京都市中京区>

※大阪試験場では実施しません。

6. 受験上の注意

- ・持込許可物件はありません。試験で使用する六法は配布します(全ての試験後、お持ち帰りいただけます)。
- ・解答には、HBの黒鉛筆・黒シャープペンシル、黒ボールペン、黒の万年筆を使用してください。
- ・1日目は、集合時間から20分以上遅刻した者は受験できません。
- ・2日目は、第1時限の試験開始後20分以上遅刻した者は受験できません。

上記以外の注意点や当日の持ち物については、p.24「入学試験受験にあたって」も確認してください。

7. 合格判定

(1) 判定方法・配点

「法律科目試験」「面接試験」および「外国語能力(任意)」の総合点で判断します。

選考	科目	配点
書類選考	外国語能力【任意】	30点
筆記試験 (法律科目)	憲法	100点
	民法	120点
	商法	100点
	刑法	100点
面接	面接試験	20点
	合計	470点

(2) 外国語能力【任意】

項目	最高点
(A) 英語能力 (TOEFL®テスト等のスコア)	30点※
(B) 英語以外の外国語能力	

※ (A) (B)における評価点合計が30点をこえる場合も得点は30点を上限とします。

(3) 最低基準点

法律科目試験では、1科目でも最低基準点未満の科目がある場合、不合格となります。

項目	最低基準点
法律科目試験 〔憲法・民法・商法・刑法〕	あり(科目ごと)
面接試験	あり

8. 合格発表

(1) 合格発表日時・方法

2025年10月2日(木) 10:00

※合否結果は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」で発表します。また、合否結果の通知は、入学志願票に記載されている現住所に合格発表日に発送します。必ず開封のうえ確認してください。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。

(2) 得点開示

合否に関わらず、受験者全員に合格通知または不合格通知に「個人別得点状況」を同封します。ただし、不受験の場合(科目選考の途中棄権含む)は開示しません。

【開示内容】

- ① 筆記試験(法律科目)の各科目の得点および順位
- ② 合否判定に用いた総合点および順位

後期日程 A方式

法学未修者

2月

出願資格・要件については、p.4を参照してください。

1. 趣旨

A方式では「法学未修者として3年修了での学習を志望する者」の試験を行います。

2. 募集人数

課程	専攻	入学定員	募集人数
専門職学位課程	法曹養成専攻	70名	15名

※入学定員は各入学試験方式の募集人数をあわせたものです。また、募集人数は各入学試験方式の全日程の合計人数です。

※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。

3. 出願期間

2025年12月25日(木)～2026年1月15日(木) ※消印有効

立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsui-Mate」(リツメイト)で登録の後、出願書類を送付する必要があります。

出願方法については、p.7を参照してください。

4. 受験票

1月26日(月)以降、「Ritsui-Mate」(リツメイト)よりダウンロードできます。

受験に際しては、各自でダウンロードした受験票を持参する必要があります。

5. 試験内容・日時・場所

(1) 試験日

2026年1月31日(土)

(2) 試験時間割

時限	時間	科目
集合	10:00	ガイダンス
第1時限	10:30～12:30(120分)	小論文

(3) 試験会場(予定)

京都試験場：立命館 朱雀(すざく)キャンパス <京都市中京区>

6. 受験上の注意

- ・持込許可物件はありません。
- ・解答には、HBの黒鉛筆・黒シャープペンシル、黒ボールペン、黒の万年筆を使用してください。
- ・第1時限の試験開始後20分以上遅刻した者は受験できません。

上記以外の注意点や当日の持ち物については、p.24「入学試験受験にあたって」も確認してください。

7. 合格判定

(1) 判定方法・配点

「小論文試験」および「外国語能力(任意)」の総合点で判断します。

選考	項目	配点
書類選考	外国語能力【任意】	30 点
筆記試験	小論文試験	300 点
	合計	330 点

※志望理由書は、本法科大学院において継続して学修する資質があるか、という視点から審査し、可否を判定します。判定が「否」の場合、総合点の得点に関わらず不合格となります。

(2) 外国語能力【任意】

項目	最高点
(A) 英語能力 (TOEFL®テスト等のスコア)	30 点※
(B) 英語以外の外国語能力	

※ (A) (B) における評価点合計が 30 点をこえる場合も得点は 30 点を上限とします。

(3) 最低基準点

科目	最低基準点
小論文試験	なし

8. 合格発表

(1) 合格発表日時・方法

2026年2月19日(木) 10:00

※合格結果は合格発表日の 10:00 に「Ritsu-Mate」で発表します。また、合格結果の通知は、入学志願票に記載されている現住所に合格発表日に発送します。必ず開封のうえ確認してください。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。

(2) 得点開示

可否に関わらず、受験者全員に合格通知または不合格通知に「個人別得点状況」を同封します。ただし、不受験の場合(科目選考の途中棄権含む)は開示しません。

【開示内容】

- ① 志望理由書の可否
- ② 筆記試験(小論文)の得点および順位
- ③ 合格判定に用いた総合点および順位

後期日程 B方式

法学既修者

2月

出願資格・要件については、p.4を参照してください。

1. 趣旨

B方式では「法学既修者として2年修了での学習を志望する者」の試験を行います。

2. 募集人数

課程	専攻	入学定員	募集人数
専門職学位課程	法曹養成専攻	70名	33名

※入学定員は各入学試験方式の募集人数をあわせたものです。また、募集人数は各入学試験方式の全日程の合計人数です。

※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。

3. 出願期間

2025年12月25日(木)～2026年1月15日(木) ※消印有効

立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsui-Mate」(リツメイト)で登録の後、出願書類を送付する必要があります。

出願方法については、p.7を参照してください。

4. 受験票

1月26日(月)以降、「Ritsui-Mate」(リツメイト)よりダウンロードできます。

受験に際しては、各自でダウンロードした受験票を持参する必要があります。

5. 試験内容・日時・場所

(1) 試験日

2026年2月1日(日)

(2) 試験時間割

時限	時間	科目	備考
集合	10:00	ガイダンス	
第1時限	10:30～11:30(60分)	憲法	憲法全般
第2時限	13:00～14:20(80分)	民法	民法全般
第3時限	15:05～16:05(60分)	商法	会社法、手形法・小切手法
第4時限	16:50～17:50(60分)	刑法	刑法全般

(3) 試験会場(予定)

京都試験場：立命館 朱雀(すざく)キャンパス <京都市中京区>

6. 受験上の注意

- ・持込許可物件はありません。試験で使用する六法は配布します(全ての試験後、お持ち帰りいただけます)。
- ・解答には、HBの黒鉛筆・黒シャープペンシル、黒ボールペン、黒の万年筆を使用してください。
- ・第1時限の試験開始後20分以上遅刻した者は受験できません。

上記以外の注意点や当日の持ち物については、p.24「入学試験受験にあたって」も確認してください。

7. 合格判定

(1) 判定方法・配点

「法律科目試験」および「外国語能力(任意)」の総合点で判断します。

選考	科目	配点
書類選考	外国語能力【任意】	30 点
筆記試験 (法律科目)	憲 法	100 点
	民 法	120 点
	商 法	100 点
	刑 法	100 点
	合計	450 点

※志望理由書は、本法科大学院において継続して学修する資質があるか、という視点から審査し、可否を判定します。判定が「否」の場合、総合点の得点に関わらず不合格となります。

(2) 外国語能力【任意】

項 目	最高点
(A) 英語能力 (TOEFL®テスト等のスコア)	30 点※
(B) 英語以外の外国語能力	

※ (A) (B)における評価点合計が 30 点をこえる場合も得点は 30 点を上限とします。

(3) 最低基準点

1 科目でも最低基準点未満の科目がある場合、不合格となります。

科目	最低基準点
法律科目試験 〔憲法・民法・商法・刑法〕	あり(科目ごと)

8. 合格発表

(1) 合格発表日時・方法

2026年2月19日(木) 10:00

※可否結果は合格発表日の 10:00 に「Ritsu-Mate」で発表します。また、可否結果の通知は、入学志願票に記載されている現住所に合格発表日に発送します。必ず開封のうえ確認してください。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。

(2) 得点開示

可否に関わらず、受験者全員に合格通知または不合格通知に「個人別得点状況」を同封します。ただし、不受験の場合(科目選考の途中棄権含む)は開示しません。

【開示内容】

- ① 志望理由書の可否
- ② 筆記試験(法律科目)の各科目の得点および順位
- ③ 可否判定に用いた総合点および順位

後期日程 C特別方式

法学未修者

2月

出願資格・要件については、p.4を参照してください。

1. 趣旨

C特別方式では、**社会人経験者または非法学系課程出身者を対象**とした「法学未修者として3年修了での学習を志望する者」の試験を行います。

2. 募集人数

課程	専攻	入学定員	募集人数
専門職学位課程	法曹養成専攻	70名	5名

※入学定員は各入学試験方式の募集人数をあわせたものです。また、募集人数は各入学試験方式の全日程の合計人数です。
※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。

3. 出願期間

2025年12月25日（木）～ 2026年1月15日（木） ※消印有効

立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsu-Mate」（リツメイト）で登録の後、出願書類を送付する必要があります。
出願方法については、p.7を参照してください。

4. 受験票

1月26日（月）以降、「Ritsu-Mate」（リツメイト）よりダウンロードできます。
受験に際しては、各自でダウンロードした受験票を持参する必要があります。

5. 試験内容・日時・場所

（1）試験日

2026年1月31日（土）

（2）試験時間割

時限	時間	科目
集合	10:00	ガイダンス
第1時限	10:30～12:30（120分）	小論文
集合	13:50	面接ガイダンス
第2時限	14:00～順次実施	面接試験

※面接時間は面接ガイダンス時に発表します。

（3）試験会場（予定）

京都試験場：立命館 朱雀（すざく）キャンパス ＜京都市中京区＞

6. 受験上の注意

- ・持込許可物件はありません。
 - ・解答には、HBの黒鉛筆・黒シャープペンシル、黒ボールペン、黒の万年筆を使用してください。
 - ・第1時限の試験開始後20分以上遅刻した者は受験できません。
- 上記以外の注意点や当日の持ち物については、p.24「入学試験受験にあたって」も確認してください。

7. 合格判定

(1) 判定方法・配点

「小論文試験」「面接試験」および「外国語能力(任意)」の総合点で判断します。

選考	項目	配点
書類選考	外国語能力【任意】	30 点
筆記試験	小論文試験	300 点
面接	面接試験	20 点
	合計	350 点

(2) 外国語能力【任意】

項 目	最高点
(A) 英語能力 (TOEFL®テスト等のスコア)	30 点※
(B) 英語以外の外国語能力	

※ (A) (B) における評価点合計が 30 点をこえる場合も得点は 30 点を上限とします。

(3) 最低基準点

面接試験が最低基準点以下の場合は、不合格となります。

項 目	最低基準点
小論文試験	なし
面接試験	あり

8. 合格発表

(1) 合格発表日時・方法

2026年2月19日(木) 10:00

※合否結果は合格発表日の 10:00 に「Ritsu-Mate」で発表します。また、合否結果の通知は、入学志願票に記載されている現住所に合格発表日に発送します。必ず開封のうえ確認してください。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。

(2) 得点開示

合否に関わらず、受験者全員に合格通知または不合格通知に「個人別得点状況」を同封します。ただし、不受験の場合(科目選考の途中棄権含む)は開示しません。

【開示内容】

- ① 筆記試験(小論文)の得点および順位
- ② 合否判定に用いた総合点および順位

後期日程 D特別方式(チャレンジ入試)

法学既修者

2月

出願資格・要件については、p.4を参照してください。

1. 趣旨

D特別方式では、**社会人経験者、司法試験予備試験(短答式)合格者、法科大学院既修了者を対象**とした「法学既修者として2年修了での学習を志望する者」の試験を行います。

法曹を目指す高い志のもと、これまでの経験・努力を評価します。志願者の皆さんの強い気持ちを、ぜひ面接試験でお伝えください。面接点として最大20点で評価します。

2. 募集人数

課程	専攻	入学定員	募集人数
専門職学位課程	法曹養成専攻	70名	若干名

※入学定員は各入学試験方式の募集人数をあわせたものです。また、募集人数は各入学試験方式の全日程の合計人数です。

※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。

3. 出願期間

2025年12月25日(木)～2026年1月15日(木) ※消印有効

立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsu-Mate」(リツメイト)で登録の後、出願書類を送付する必要があります。

出願方法については、p.7を参照してください。

4. 受験票

1月26日(月)以降、「Ritsu-Mate」(リツメイト)よりダウンロードできます。

受験に際しては、各自でダウンロードした受験票を持参する必要があります。

5. 試験内容・日時・場所

(1) 試験日

2026年1月31日(土) 面接試験
2月1日(日) 法律科目試験

(2) 試験時間割

【1日目】

面接試験の集合時間は、「Ritsu-Mate」(リツメイト)にて別途通知します。

※面接時間は面接ガイダンス時に発表します。

【2日目】

時限	時間	科目	備考
集合	10:00	ガイダンス	
第1時限	10:30～11:30(60分)	憲法	憲法全般
第2時限	13:00～14:20(80分)	民法	民法全般
第3時限	15:05～16:05(60分)	商法	会社法、手形法・小切手法
第4時限	16:50～17:50(60分)	刑法	刑法全般

(3) 試験会場(予定)

京都試験場：立命館 朱雀(すざく)キャンパス <京都市中京区>

6. 受験上の注意

- ・持込許可物件はありません。試験で使用する六法は配布します(全ての試験後、お持ち帰りいただけます)。
- ・解答には、HBの黒鉛筆・黒シャープペンシル、黒ボールペン、黒の万年筆を使用してください。
- ・1日目は、集合時間から20分以上遅刻した者は受験できません。
- ・2日目は、第1時限の試験開始後20分以上遅刻した者は受験できません。

上記以外の注意点や当日の持ち物については、p.24「入学試験受験にあたって」も確認してください。

7. 合格判定

(1) 判定方法・配点

「法律科目試験」「面接試験」および「外国語能力(任意)」の総合点で判断します。

選考	科目	配点
書類選考	外国語能力【任意】	30点
筆記試験 (法律科目)	憲法	100点
	民法	120点
	商法	100点
	刑法	100点
面接	面接試験	20点
	合計	470点

(2) 外国語能力【任意】

項目	最高点
(A) 英語能力 (TOEFL®テスト等のスコア)	30点※
(B) 英語以外の外国語能力	

※ (A) (B) における評価点合計が30点をこえる場合も得点は30点を上限とします。

(3) 最低基準点

法律科目試験では、1科目でも最低基準点未満の科目がある場合、不合格となります。

項目	最低基準点
法律科目試験 〔憲法・民法・商法・刑法〕	あり(科目ごと)
面接試験	あり

8. 合格発表

(1) 合格発表日時・方法

2026年2月19日(木) 10:00

※合否結果は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」で発表します。また、合否結果の通知は、入学志願票に記載されている現住所に合格発表日に発送します。必ず開封のうえ確認してください。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。

(2) 得点開示

合否に関わらず、受験者全員に合格通知または不合格通知に「個人別得点状況」を同封します。ただし、不受験の場合(科目選考の途中棄権含む)は開示しません。

【開示内容】

- ① 筆記試験(法律科目)の各科目の得点および順位
- ② 合否判定に用いた総合点および順位

後期日程 E特別方式(学部3回生入試)

法学既修者

2月

出願資格・要件については、p.4を参照してください。

1. 趣旨

E特別方式では**大学学部3回生在学中の早期卒業予定者、または飛び級入学予定者を対象**とした「法学既修者として2年修了での学習を志望する者」の試験を行います。

2. 募集人数

課程	専攻	入学定員	募集人数
専門職学位課程	法曹養成専攻	70名	若干名

※入学定員は全入学試験方式の募集人数をあわせたものです。また、募集人数は各入学試験方式の全日程の合計人数です。

※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。

3. 出願期間

2025年12月25日(木)～2026年1月15日(木) ※消印有効

立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsu-Mate」(リツメイト)で登録の後、出願書類を送付する必要があります。
出願方法については、p.7を参照してください。

4. 受験票

1月26日(月)以降、「Ritsu-Mate」(リツメイト)よりダウンロードできます。
受験に際しては、各自でダウンロードした受験票を持参する必要があります。

5. 試験内容・日時・場所

(1) 試験日

2026年1月31日(土) 面接試験
2月1日(日) 法律科目試験

(2) 試験時間割

【1日目】

面接試験の集合時間は、「Ritsu-Mate」(リツメイト)にて別途通知します。

※面接時間は面接ガイダンス時に発表します。

【2日目】

時限	時間	科目	備考
集合	10:00	ガイダンス	
第1時限	10:30～11:30(60分)	憲法	憲法全般
第2時限	13:00～14:20(80分)	民法	民法全般
第3時限	15:05～16:05(60分)	商法	会社法、手形法・小切手法
第4時限	16:50～17:50(60分)	刑法	刑法全般

(4) 試験会場(予定)

京都試験場：立命館 朱雀(すざく)キャンパス <京都市中京区>

6. 受験上の注意

- ・持込許可物件はありません。試験で使用する六法は配布します(全ての試験後、お持ち帰りいただけます)。
- ・解答には、HBの黒鉛筆・黒シャープペンシル、黒ボールペン、黒の万年筆を使用してください。
- ・1日目は、集合時間から20分以上遅刻した者は受験できません。
- ・2日目は、第1時限の試験開始後20分以上遅刻した者は受験できません。

上記以外の注意点や当日の持ち物については、p.24「入学試験受験にあたって」も確認してください。

7. 合格判定

(1) 判定方法・配点

「法律科目試験」「面接試験」および「外国語能力(任意)」の総合点で判断します。

選考	科目	配点
書類選考	外国語能力【任意】	30点
筆記試験 (法律科目)	憲法	100点
	民法	120点
	商法	100点
	刑法	100点
面接	面接試験	20点
	合計	470点

(2) 外国語能力【任意】

項目	最高点
(A) 英語能力 (TOEFL®テスト等のスコア)	30点※
(B) 英語以外の外国語能力	

※ (A) (B)における評価点合計が30点をこえる場合も得点は30点を上限とします。

(3) 最低基準点

法律科目試験では、1科目でも最低基準点未満の科目がある場合、不合格となります。

項目	最低基準点
法律科目試験 〔憲法・民法・商法・刑法〕	あり(科目ごと)
面接試験	あり

8. 合格発表

(1) 合格発表日時・方法

2026年2月19日(木) 10:00

※合否結果は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」で発表します。また、合否結果の通知は、入学志願票に記載されている現住所に合格発表日に発送します。必ず開封のうえ確認してください。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。

(2) 得点開示

合否に関わらず、受験者全員に合格通知または不合格通知に「個人別得点状況」を同封します。ただし、不受験の場合(科目選考の途中棄権含む)は開示しません。

【開示内容】

- ① 筆記試験(法律科目)の各科目の得点および順位
- ② 合否判定に用いた総合点および順位

Ⅲ. 入学手続など

1. 入学手続

合格した者は、次の要領により入学手続期限までに入学手続時納付金を納入し、入学手続書類を提出することによって入学手続が完了します。入学手続時納付金（入学金と授業料）の納入のみ、あるいは入学手続書類の提出のみといったように、一方の手続しか行っていない場合、入学手続は完了しません。また、期限後の入学手続は一切認められません。

（１）各日程の第１次手続期間および第２次手続期間

日程	第 1 次入学手続期間	第 2 次入学手続期間
前期日程	2025 年 8 月 21 日(木) ～ 9 月 4 日(木)	2026 年 2 月 26 日(木) ～ 3 月 12 日(木)
中期日程	2025 年 10 月 2 日(木) ～ 10 月 16 日(木)	
後期日程	2026 年 2 月 26 日(木) ～ 3 月 12 日(木) ※第 1 次・2 次手続を一括して行います	

（２）第１次入学手続

詳細は合格通知送付時にご案内します。

① 入学手続時納付金の納入（手続期間最終日の金融機関収納印有効）

入学金200,000円を手続期間最終日までに金融機関窓口から振り込んでください。

p.58に示す本学園出身者からは、入学金を徴収しません。

② その他指定された書類（手続期間最終日の消印有効）

法務研究科奨励奨学金申込用紙など

（３）第２次入学手続

詳細は第２次入学手続要項送付時にご案内します。

第２次入学手続要項は、第２次入学手続期間の開始日までにご案内します。第１次入学手続を完了したにもかかわらず、第２次入学手続期間の開始日になってもご案内がない場合は、朱雀独立研究科事務室までお問合せください。

① 入学手続時納付金の納入（手続期間最終日の金融機関収納印有効）

所定の学費および諸会費を手続期間最終日までに金融機関窓口から振り込んでください。

② インターネット入学手続

書類	備考
住民票	
卒業（修了）証明書	卒業／修了見込みで出願した者のみ
出願資格にかかわる出身学校の確定した最終の成績証明書	3年生飛び級の出願資格で出願した者のみ
パスポートのコピー	日本国籍を有しない方のみ（特別永住者を除く）
その他	第２次入学手続書類送付時に指示するもの

（４）入学手続時納付金の納入について（手続期間最終日の金融機関収納印有効）

① 入学手続時納付金は指定された入学手続期間に、本学所定の振込用紙を使用し所定額を金融機関窓口から振り込んでください。

② 入学手続期間後の納入は、理由の如何にかかわらず一切認めません。

③ 納入された学費は、返還しません。ただし、学費を納入した後、2026年3月31日までに、本学が定める手続により申し出た場合に限り、入学金を除く学費（授業料）および諸会費を後日返還します。

(5) 在留資格「留学」の取得について

本学への留学希望者が、在留資格「留学」の取得等のために、入学許可証を必要とする場合は、朱雀独立研究科事務室に相談してください。第2次手続時納付金を本学に納入すれば、第2次手続期間前に入学許可証を発行することがあります。

2. 学費およびその他諸会費

2026 年度入学者に適用する授業料およびその他諸会費は決定していません。決まり次第、立命館大学法科大学院のウェブサイトにてご案内します。以下、参考までに2025年度入学者に適用する学費およびその他諸会費について掲載します。

(1) 入学金 (2025 年度実績) (単位：円)

名称	金額
入学金	200,000

注1 以下に該当する本学園出身者からは、入学金を徴収しません。

①本大学または立命館アジア太平洋大学の学部を卒業または大学院を修了した者が、本大学院に入学する場合

②本大学または立命館アジア太平洋大学の学部から引き続き本大学院に入学する場合

③本大学または立命館アジア太平洋大学の大学院の博士課程に標準修業年限以上在学し、博士論文以外の修了要件を満たし退学したものが、本大学院に入学する場合

注2 入学金は入学年度のみ納入していただきます。

(2) 授業料 (2025 年度実績)

(単位：円)

名称	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次以降
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	学期につき
授業料	707,300	707,300	707,300	707,300	707,300	707,300	707,300
(年次計)	1,414,600		1,414,600		1,414,600		—

注1 法務研究科の標準修業年限を超えた者の授業料は上記授業料の2分の1とします。

ただし、在学期間(2年修了課程においては2年、3年修了課程においては3年)を満たす者に限ります。

注2 社会的な情勢の急激な変化等、やむを得ない状況への対処として授業料の変更を行うことがあります。

(3) 諸会費 (2025 年度実績)

入学年度に徴収している諸会費は以下のとおりです。大学は各会から代理徴収を受託しており、授業料とあわせて納入をお願いしています。

(単位：円)

区分	院生協議会費 (年会費)	学会費	校友会費 (終身会費)
本学出身者	4,000	年会費 7,000 (学期分 3,500 円)	—
他大学出身者	4,000	年会費 7,000 (学期分 3,500 円)	30,000

注1 院生協議会費および校友会費は、一括納入のみとなります。学会費は学期ごとに納入していただきます。ただし、春学期・秋学期の授業料を一括して納入する場合は、年会費を一括して納入することになります。

注2 校友会費(終身会費)は入学年度のみ納入していただきます。本学出身者については、立命館大学4年次に既に納入されていますので徴収いたしません。ただし、本学出身者でも校友会費を4年次に納入していない入学者および立命館アジア太平洋大学からの入学者については、校友会費を納入していただきます。

会費の代理徴収を受託している団体について

立命館大学 院生協議会 連合会	立命館大学院生協議会連合会(以下、院生協議会)は、大学院生の研究生生活全般の発展・向上と、本学および本大学院の発展を目的として、立命館大学の全院生で構成されている自治組織です。院生協議会は、院生の教育・研究環境に関する改善要求や、院生生活のアメニティを高める取り組みを行っています。本学では、これら自律的・自主的な営みが院生自身の成長や環境改善において重要な側面を担っていると考えています。会員が納める会費は、院生協議会および各研究科院生協議会としての活動費(事務消耗品、共用資料の購入などの費用)に使用しています。本学は院生協議会が報告する毎年度の予算内容を確認のうえ、会費の代理徴収に関する可否を判断しています。会費の実際の出入金の手続きは、大学を経由して行っています。
学会 (法学会)	立命館大学では、「学会」を設けている学部・研究科があります。それぞれの学会は、研究の振興と助成を目的としており、主な事業として、①「研究紀要」(学会誌)の発行、②研究会の開催、③研究への助成、④学術講演会の開催、⑤各種調査・見学会の実施、⑥ゼミナール大会の実施などを行っています。学会員に対しては、専任教員の研究論文、学生の卒業論文や大学院生の修士論文の中で優秀なもの、書評や学会動向の紹介などを掲載した研究紀要(学会誌)が定期的に配布されるのをはじめ、著名な講師による学術講演会の開催やゼミナール大会の実施などを通じて、所属する学部・研究科での学習・研究に役立つ機会が提供されます。それぞれの学会は、その学部・研究科に所属する教員、大学院生、学生によって構成されています(卒業生や修了生なども、所定の手続きを経れば学会員となることができます)。本学では、各学会の事業内容を意義あるものと認め、学会のある学部・研究科に入学された場合は、自動的に該当する学会に入会されたものとして取り扱い、学会費は大学の学費請求額に加算する方法で、大学が代理徴収を行っています。初年度学費として振り込まれた金額が、学会の年会費額分不足している場合は、学会への入会を辞退したものとみなします。学会への入会を辞退されても、本学における修学上の不利益は一切生じませんが、学会が実施する様々な事業への参加および支援は受けることができません。法学会は、法学部・法学研究科・法務研究科に所属する教員、大学院生、学生によって構成されています。
校友会	立命館大学校友会は、立命館大学の学部卒業生、大学院修了生および教職員等を会員とし、卒業生・修了生と母校立命館を結び、会員の活躍と母校の発展、社会への貢献に資することを目的として、交流と親睦を深め、お互いを高めあう諸事業を展開しています。会員数は約40万人となり、全国都道府県52校友会、海外34校友会をはじめ、学部や学科、ゼミ・サークル・職域・地域などを単位とした600を超える校友会が活動を行っています。主な事業としては、全校対象の「オール立命館校友の集い」、都道府県校友会や各校友会・同窓会の総会、新社会人校友歓迎企画、校友会報「りつめい」の発行・送付(年間3回)、ウェブサイトおよびSNSでの情報発信、校友会未来人材育成基金等の後輩学生・母校支援、立命館スポーツの応援等を行っています。また、会員には校友会員証を交付し、図書館など学内施設利用の便宜をはかっています。会費は終身会費で30,000円となります。校友会からの申し出により、大学が学費とあわせて代理徴収しています(ただし、学部在学時に納入済みの立命館大学卒業生を除きます)。

3. 奨学金

2026 年度入学者に適用する授業料等は決定していませんので、以下、参考として 2025 年度入学者の入学金・授業料・奨学金について掲載します。

立命館大学法科大学院奨励奨学金 <<給付>>

(1) S 奨学金

給付額： 年間授業料相当額を、入学年度より 2 年間給付 ※年間の授業料に充当

給付対象： 入学試験に極めて優秀な成績で合格した者であって、所定の入学手続を完了した者。

S 奨学金の給付対象者の入学金・授業料 (諸会費を除く)

(単位：円)

入学金	授業料	合計	備考
200,000	0	200,000	
0	0	0	立命館大学および立命館アジア太平洋大学の卒業生・修了生 (既卒・既修了者含む)

(2) A 奨学金

給付額： 年間授業料相当額を、入学年度に給付 (1 年間) ※年間の授業料に充当

給付対象： 入学試験に優秀な成績で合格した者であって、所定の入学手続を完了した者。

A 奨学金の給付対象者の入学金・授業料 (諸会費を除く)

(単位：円)

入学金	授業料	合計	備考
200,000	0	200,000	
0	0	0	立命館大学および立命館アジア太平洋大学の卒業生・修了生 (既卒・既修了者含む)

(3) B 奨学金

給付額： 600,000 円を、入学年度に給付 (1 年間) ※春学期の授業料に充当

給付対象： 入学試験に優秀な成績で合格した者であって、所定の入学手続を完了した者。

B 奨学金給付対象者の入学金・授業料 (諸会費を除く)

(単位：円)

入学金	授業料	合計	備考
200,000	814,600	1,014,600	
0	814,600	814,600	立命館大学および立命館アジア太平洋大学の卒業生・修了生 (既卒・既修了者含む)

(4) 奨学金の手続

「立命館大学法科大学院奨励奨学金」の採用者は、合格通知に手続書類を同封します。

(5) 2 年次以降の奨学金について

入学時に奨学金に採用されなかった場合でも、2 年次以降は既受給者含む在学生全員を対象に、前年度の学業成績により、A 奨学金、B 奨学金の選考を実施します。

経済支援型奨学金制度・教育ローン

奨学金については、日本学生支援機構奨学金の他、学外機関による奨学金・支援制度があります。

制度ごとに概要が異なり、複数の奨学金制度の併給を制限している場合もあります。出願に際しては、以下サイトで最新の募集要項を必ず確認してください。

立命館大学 奨学金・助成金制度 経済支援型奨学金

<https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/economic03.html#economic-disaster-tab>

その他

この他、指定金融機関と提携した学費ローンなどがあります。

外国人留学生を対象とする奨学金などについては、本学ウェブサイト (外国人留学生のページ) を参照してください。

4. よくある質問と回答

(1) 入学試験全般

1	Q. 前期日程、中期日程、後期日程の全てを受験することができますか？ A. 入試日が異なりますので、全て受験できます。一度、合格されていてもより上位の奨学金を目指して、再チャレンジされる方も多数おられます。
2	Q. 未修者コースと既修者コースの併願は可能ですか？ A. 「A方式（未修）とB方式（既修）」または「C特別方式（未修）とD特別方式（既修）」の組合せで併願が可能です。
3	Q. 法学部以外の出身者が法学既修者コースを受験することは可能ですか？ A. 可能です。あくまでも入試の成績で可否を判断します。
4	Q. 入試の過去問はどこで閲覧できますか？ A. ウェブサイトにて過去問および講評を公開しています。
5	Q. 入学試験の合格発表の際に補欠合格や追加合格はありますか？ A. 本学では「補欠合格」「追加合格」は行いません。
6	Q. 「非法学系課程出身者」が法学未修者コースを希望する場合、C特別方式で受験するメリットは何ですか？ A. C特別方式には面接試験があります。面接でアピールできる点がメリットです。
7	Q. D特別方式「チャレンジ入試」とは何ですか？ A. ①社会人経験を活かした法曹を目指される方、②司法試験予備試験(短答式)に合格し既に学習が進んでいることをアピールしたい方、③既に一度、法科大学院を修了しているが本学で再チャレンジしたい方など、法曹を目指す高い志のもと、これまでの経験・実績・強い気持ちを面接でも評価する入試です。
8	Q. 最終学歴が高校卒業、大学中退、あるいは大学1・2回生在学中の場合、司法試験予備試験(短答式)に合格していれば、D特別方式に出願できますか？ A. 「出願資格・要件」のうち「I. 基礎資格」を満たさない場合、本学法科大学院の入学試験には出願できません。

(2) 出願書類

1	Q. 前期日程と中期日程など、複数日程を受験する場合、出願書類は再度提出する必要はありますか？ A. 一度提出すれば再提出が不要な書類もあります。「出願手続」の「4. 出願書類の提出」をご覧ください。
2	Q. 外国語能力の証明として、TOEIC® L&R IP テスト、TOEFL® ITP テストは使えますか？ A. 使えません。正規テストのスコアのみ有効です。
3	Q. 志望理由書をパソコンで作成することは可能ですか？ A. パソコンで作成したものを所定欄に貼り付けることも可能です。貼り付ける場合は枠内に貼り付けてください（折りたたんだの貼り付けは不可）。
4	Q. 出願書類を直接持参してもいいですか？ A. 出願は郵送に限ります。
5	Q. 過去に飛び級で大学院に進学している場合、証明書は何を提出したら良いですか？ A. 大学を卒業しないで大学院に進学された方は、出願書類として、大学(学部)成績証明書、(大学院)成績証明書、(大学院)修了見込証明書または修了証明書を提出してください。出願にあたっては出願前の個別審査が必要です（p.5「出願前の個別審査」を参照してください。）。

(3) 法科大学院奨励奨学金について

1	Q. 奨学金の給付決定はいつわかりますか？ A. 法科大学院奨励奨学金（給付）の結果については、可否結果通知と共にお送りします。
2	Q. 奨学金はどのように決めているのですか？ A. 受験された入試の日程・方式ごとに成績上位者から決定しています。性別・年齢・出身校で差はつけていません。

3	Q. 先の日程で合格した際の奨学金の権利を、別日程での合格・入学手続きに適用できますか？
	A. できません。奨学金は当該のその権利が付与された日程で入学手続きをすることが条件となります。例えば、前期日程(合格・S奨学金)と後期日程(合格・A奨学金)であった場合、前期日程で入学手続きをすることがS奨学金を受給する条件となります。
4	Q. 奨学金はどのような形で給付されますか？
	A. 授業料に充当されますので、入学者は授業料の残額および諸会費を本学に納入することになります。B奨学金の場合は、春学期の授業料に充当されます。
5	Q. 他の奨学金と併給はできますか？
	A. できます。日本学生支援機構奨学金など他の奨学金と併給されている方も多数います。日本学生支援機構奨学金については、入学後のオリエンテーション時にガイダンスがあります。

(4) 飛び級での入学希望者・早期卒業予定者について

1	Q. 学部3回生が「飛び級」で受験できるのはE特別方式だけですか？
	A. 前期日程、中期日程、後期日程の各方式でも受験可能です。「出願資格・要件」の「I. 基礎資格②」を参照してください。E特別方式は、面接試験があるのが特徴です。
2	Q. 「飛び級」での入学希望なので、「卒業見込証明書」が用意できません。
	A. 出願書類として、「卒業見込証明書」の代わりに「在学証明書」を提出してください。
3	Q. 所属する大学では、早期卒業予定者に「卒業見込証明書」が発行されません。
	A. 出願書類として、「卒業見込証明書」の代わりに「在学証明書」を提出してください。
4	Q. 早期卒業の見込みで受験し合格しましたが、早期卒業ができませんでした。
	A. 「飛び級」での出願資格・要件を満たしている場合、所属大学を退学することで、「飛び級」扱いで入学できます。「飛び級」の出願資格については、「出願資格・要件」の「I. 基礎資格②」を参照してください。
5	Q. 「飛び級」で合格しましたが、最終的に学部での成績が出願資格に記載の基準を満たせませんでした。
	A. 最終成績が「出願資格」の「I. 基礎資格②」を満たさなかった場合、入学許可は取り消しとなります。

(5) 履修免除試験について

1	Q. 履修免除試験の得点が極端に悪かった場合、可否や奨学金に影響しますか？
	A. 既に入試で合格となっている方が対象です。既に決定された可否や奨学金に影響はありません。
2	Q. 民事訴訟法または刑事訴訟法のどちらかのみ単位認定されることはありますか？
	A. あります。得点によって、民事訴訟法・刑事訴訟法のどちらか、またはその両方が単位認定されます。

(6) 合格後の手続について

1	Q. 前期日程／中期日程で合格しましたが、授業料はいつ納めたら良いですか？
	A. 第1次手続では入学金のみお納めいただきます。授業料などは2月に第2次手続のご案内をお送りしますので、3月の所定日までにお納めください。
2	Q. 入学しない場合、納めた入学金は返金されますか？
	A. 一度納入された入学金については、返還いたしません。
3	Q. 既に前期日程で合格し、入学金を納めているが、後期日程でも合格し、後期日程での入学手続きを希望する場合、再度、入学金を納める必要はありますか？
	A. 既に納めていただいている入学金を充当できます。合格通知書に同封の「充当願」を提出してください。
4	Q. 他の大学院で既に取得している単位を認定(読替)してもらうことはできますか？
	A. できます。ただし既修者コースの場合、法科大学院設置基準上、極めて少ない単位数の認定となります。特に履修免除試験を経て民事訴訟法/刑事訴訟法の認定が予定されている場合、ごく限られた単位数のみとなります。実際の単位認定の可否については、4月以降、教授会での審議を経て判断がなされます。

受験生の個人情報の取り扱いについて

入学試験に際し、受験生から取得する個人情報は、つぎのとおりに取り扱います。

(1) 利用目的

- ① 入学試験の実施（出願処理および入学試験実施）ならびに選考
- ② 可否の通知、発表
- ③ 入学手続書類の送付
- ④ 入学後の生活に関する案内（住宅斡旋、損害保険および生活協同組合等）の送付
- ⑤ 入学試験後の各種アンケート調査の送付

(2) 個人情報の管理

受験生の個人情報は、法令に則り、漏洩、滅失、き損等がないよう安全に管理します。

(3) 個人データの提供を伴う業務委託

個人データの取り扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者へ委託することがあります。

(4) 入学試験の統計資料について

受験生から取得した個人情報は、各種の統計処理を施したうえで、今後の入学試験の調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者への情報公開に使用します。なお、公開される統計資料により個人が特定されることはありません。

※「大学院入学試験志願票」の提出をもって、上記の「受験生の個人情報の取り扱いについて」の内容に同意されたものとみなします。

※学校法人立命館プライバシーポリシーは以下のページを参照してください。

立命館大学>プライバシーポリシー <https://www.ritsumeikan.ac.jp/privacypolicy/>

学校法人立命館 プライバシーポリシー

学校法人立命館（以下「本法人」といいます。）は、「個人情報の保護に関する法律」（以下「個人情報保護法」といいます。）に基づく個人情報（生存する個人に関する情報であつて、個人情報保護法第2条第1項各号のいずれかに該当するもの）の適正な取扱いの確保に取り組むべく、自主的なルールおよび体制を確立し、以下のとおりプライバシーポリシーを定め、これを実行し維持します。

1. 事業者の名称・住所・代表者の氏名

学校法人立命館 〒604-8520 京都府京都市中京区西ノ京東梅尾町8番地 理事長 森島朋三

2. 関係法令・ガイドライン等の遵守

本法人は、個人情報保護法その他の関連法令及び「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（通則編）」その他国が定める指針のうち遵守が必須とされている事項を遵守して、個人情報の適正な取扱いを行います。

3. 個人情報の取得・利用

本法人は、次項に定める利用目的の達成に必要な範囲内で、個人情報を取得し、利用することがあります。本法人は、個人情報を適法かつ適正な手段によって取得し、適正に利用します。

4. 個人情報の利用目的

本法人は、取得する個人情報を【公表事項2.】に定める目的のために利用し、ご本人の同意がある場合または法令により認められる場合を除き、その他の目的には利用しません。なお、その他の利用目的について、個別に公表又は通知することがあります。

5. 取り扱う個人データの安全管理に関する事項

本法人は、その取り扱う個人データ（個人情報データベース等（個人情報を含む情報の集合物であつて、個人情報保護法第16条第1項各号に掲げるもの（利用方法からみて個人の権利利益を害するおそれが小さいものとして政令で定めるものを除く。））を構成する個人情報）について、管理責任者による必要かつ適切な安全管理措置を講じるとともに、外部への流出防止、情報の紛失、破壊、改ざんの危険や外部からの不正なアクセス等の危険に対して、必要かつ適切な安全対策を実施し、個人データの保護に努めます。また、個人データを取り扱う従業者及び委託業者に対する必要かつ適切な監督を行います。

個人データの安全管理措置に関しては、別途「個人情報保護規程」その他の内部規程において具体的に定めていますが、その内容は主として【公表事項3.】のとおりです。

6. 個人情報の第三者への提供

本法人は、ご本人の同意がある場合または法令により認められる場合を除き、第三者に対し個人データを提供することはいたしません。

7. 個人情報の共同利用

本法人は、学校法人立命館を共同利用の管理責任者として、個人データを共同利用することがあります。共同利用に関する公表事項は、【公表事項4.】のとおりです。

8. 教育・学習データの取扱い

本法人は、教育・学習データ（教育・学習活動において情報システム等に蓄積された個人情報を含むデータ）を作成する場合には、法令で定める基準に従って、適正に対応します。

9. 仮名加工情報の取扱い

本法人は、仮名加工情報（個人情報保護法第2条第5項各号に掲げる個人情報の区分に応じて当該各号に定める措置を講じて他の情報と照合しない限り特定の個人を識別することができないよう個人情報を加工して得られる個人に関する情報）を作成する場合には、法令で定める基準に従って、適正に対応します。

10. 匿名加工情報の取扱い

本法人は、匿名加工情報（個人情報保護法第2条第6項各号に掲げる個人情報の区分に応じて当該各号に定める措置を講じて特定の個人を識別することができないよう個人情報を加工して得られる個人に関する情報であつて、当該個人情報を復元することができないようにしたもの）を作成する場合には、法令で定める基準に従って、適正に対応します。

11. 保有個人データの通知、開示、訂正等または利用停止等

本法人は、本人またはその代理人からの保有個人データ（個人情報取扱事業者（個人情報データベース等を事業の用に供している者）が、開示、内容の訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止を行うことのできる権限を有する個人データであつて、その存否が明らかになることにより公益その他の利益が害されるものとして政令で定めるものの以外のもの）の開示、内容の訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止の請求に対応いたします。ご希望の場合は、【公表事項6.】に従い、ご請求ください。

12. 質問および苦情についてのお問い合わせ先

本法人における保有個人データの取扱いに関するお問い合わせは、【公表事項7.】に記載の窓口までお申し出ください。

13. 個人情報の取扱いの改善・改良

個人情報の取扱いにつきましても、適宜その改善に努めてまいります。

以上

「個人情報の保護に関する法律に基づく公表事項」 https://www.ritsumeikan-trust.jp/info/privacypolicy/g01_06_j/

「学校法人立命館個人情報保護規程」 https://www.ritsumeikan-trust.jp/info/privacypolicy/g01_01_j/

立命館大学大学院法務研究科(法科大学院)

朱雀独立研究科事務室 [立命館朱雀キャンパス1階]

〒604-8520 京都府京都市中京区西ノ京朱雀町1番地

Tel:075-813-8270 Fax:075-813-8271

〈受付時間〉

月曜日～金曜日 10:00～11:30 12:30～17:00

※水曜日は午後のみとなります。

※長期休暇(夏期/冬期/春期)期間中は異なります。

Email: rits-ls@st.ritsumeit.ac.jp

URL: <https://www.ritsumeit.ac.jp/lawschool/>